

自己点検・評価書

令和7年8月
岐阜工業高等専門学校

- ・自己点検・評価結果欄の各項目のチェック欄で「・・・していない」等にチェック(○)した場合は、自己点検・評価の根拠資料・説明等欄に、その理由等を記述すること。
- ・チェック項目が口及び黄マーカで表示されており、(すべての項目にチェック必須)と記載のある項目は、当該基準を満たすために、全てにチェックが入る必要がある。
- ・(複数チェック☑可)と記載のある項目は、チェック対象事項すべてに関して対応状況の説明を求めるものではない。該当する箇所にものみ、それぞれチェックを入れること。
- ・自己点検・評価の根拠資料・説明等欄の記号は次のとおり。
 - ◇: 明示している根拠資料については、該当資料名、資料番号を記入すること。資料は、該当箇所がわかるように(行の明示、下線や囲み線を引くなど)して、まとめて自己評価書「根拠資料編」として作成すること。資料を、ウェブサイト等で公表している場合には、ウェブサイト公表資料と付した上で、当該ページを印刷した資料(該当資料名、資料番号を記入)及びそのURLを欄中に貼付すること。
なお、観点4-1-①はURLのみ、観点4-5-①は別紙様式のみとすることも可とする。
 - ◆: 資料等を基に自己点検・評価の項目に係る状況を記述すること。
(取組や活動の内容等の客観的事実について具体的に記述し、その状況についての分析結果をその結果を導いた理由とともに記述。)
記述は、できるだけ簡潔にし、分量は、200字程度を目安とすること。なお、「・・・場合は、」とあるものについては、該当する場合のみ記述すること。
また、根拠資料の資料名、資料番号を記入すること。
- ・根拠資料のみでは、内容が伝わりにくい場合は、自己点検・評価の根拠資料・説明等欄もしくは根拠資料内に簡単な補足説明を加えること。

[点検評価・フォローアップ委員会]

【自己点検・評価結果（総括）】

(1) 本校は、高等専門学校設置基準をはじめ関係法令に適合し、本校が定める自己点検・評価の基準に適合していると自己評価する。

自己点検・評価の基準・項目	自己点検・結果
基準1 教育の内部質保証システム	
1-1 【重点評価項目】内部質保証に係る体制が明確に規定されていること 1-2 【重点評価項目】内部質保証のための手順が、学校の目的及び三つの方針*を踏まえて明確に規定されていること * 卒業（修了）の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）（以下、「DP」という。） 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）（以下、「CP」という。） 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）（以下、「AP」という。） 1-3 【重点評価項目】自己点検・評価や第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けていること	基準1を満たしていると自己評価する。
基準2 教育組織及び教員・教育支援者等	
2-1 学校の教育に係る基本的な組織構成が、学校の目的に照らして適切なものであること 2-2 教育活動を展開する上で必要な運営体制が適切に整備されていること 2-3 教育活動を展開する上で必要な教員が適切に配置されていること 2-4 組織的に、教員の質を確保し、その維持、向上を図っていること 2-5 教育活動を支援又は補助する者が適切に配置され、資質の向上を図るための取組が適切に行われていること	基準2を満たしていると自己評価する。
基準3 学習環境及び学生支援等	
3-1 教育組織及び教育課程に対応した施設・設備が整備されていること 3-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること	基準3を満たしていると自己評価する。
基準4 財務基盤及び管理運営	
4-1 財務運営が学校の目的に照らして適切であること 4-2 管理運営体制が整備され、機能していること 4-3 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること 4-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、連携体制が確保されていること 4-5 学校の教育研究活動等に関する情報の公表が適切であること	基準4を満たしていると自己評価する。

基準5 準学士課程の教育活動の状況	
<p>5-1 DPが具体的かつ明確であること</p> <p>5-2 CPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること</p> <p>5-3 教育課程がCPに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPに基づき設定されていること</p> <p>5-4 DP及びCPに基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること</p> <p>5-5 適切な履修指導、支援が行われていること</p> <p>5-6 CPに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること</p> <p>5-7 学校の目的及びDPに基づき、公正な卒業判定が実施されていること</p> <p>5-8 学校の目的及びDPに基づき、適切な学習成果が得られていること</p> <p>5-9 APが具体的かつ明確であること</p> <p>5-10 学生の受入れが適切に実施されていること</p> <p>5-11 実入学者数が入学定員*に対して適正な数となっていること (* 収容定員を5で除した数)</p>	<p>基準5を満たしていると自己評価する。</p>
基準6 専攻科課程の教育活動の状況	
<p>6-1 DPが具体的かつ明確であること</p> <p>6-2 CPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること</p> <p>6-3 教育課程がCPに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPに基づき設定されていること</p> <p>6-4 DP及びCPに基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること</p> <p>6-5 適切な履修指導、支援が行われていること</p> <p>6-6 CPに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること</p> <p>6-7 学校の目的及びDPに基づき、公正な修了判定が実施されていること</p> <p>6-8 学校の目的及びDPに基づき、適切な学習成果が得られていること</p> <p>6-9 APが具体的かつ明確であること</p> <p>6-10 学生の受入れが適切に実施されていること</p> <p>6-11 実入学者数が適切な数となっていること</p>	<p>基準6を満たしていると自己評価する。</p>

(2) 主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- ・本巢市の「数楽校」を始め、地域の小中学生を対象とする多くの出前講座、体験講座に、教職員・学生が協力し、実施されており、優れた取組と自己評価する。[基準4-2]

(3) 主な改善を要する点として、次のことが挙げられる。

- ・自己点検・評価に関する取組を実施しているものの、一部規程に明記されていない事項があることから、規定に明記し、明確に体制を整備する必要がある。[基準1-1、基準1-2]
- ・編入学生の学習支援に係る体制や運用については、現状は各専門学科に任されており、学校として統一した規則等で整備されることが望ましい。また生活支援体制についても併せて整備されることが望まれる。
社会人学生（専攻科社会人選抜合格者）については、これまでに入学された該当者がいないため未整備であるが、編入学生と同時に学習及び生活に対する支援体制を整備することが望ましい。[基準3-2]

(4) 基準ごとの詳細な自己点検の結果及びその根拠資料については、次頁以降のとおり。

岐阜工業高等専門学校

I 高等専門学校の現況及び特徴

(1) 現況	
1. 高等専門学校名	岐阜工業高等専門学校
2. 所在地	岐阜県本巣市上真桑2236-2
3. 学科等の構成	準学士課程:機械工学科、電気情報工学科、電子制御工学科、環境都市工学科、建築学科 専攻科課程:先端融合開発専攻
4. 学生数及び教員数 (評価実施年度の5月1日現在)	学生数:1,122人 教員数:専任教員69人 助手数:0人
(2)特徴	
<p>岐阜工業高等専門学校は、昭和38年4月に、機械工学科、電気工学科及び土木工学科の3学科を専門学科とする国立の5年制高等教育機関として設置されました。昭和43年には建築学科が、昭和63年には電子制御工学科が増設され5つの専門学科を持った学校として整備・拡充されました。</p> <p>さらに、社会の進歩や変革に見合った教育課程の改革を行うために、平成5年には土木工学科が環境都市工学科に改組され、平成12年には電気工学科が電気情報工学科に改組されました。</p> <p>また、高専教育の一層の高度化を目指して、平成7年には学士の取得が可能な修業年限2年の専攻科が設置されました。平成16年から全国の国立高専が独立行政法人へ移行されたことに伴い、より一層の「個性化、活性化、高度化」を目標に掲げ、今日に至っています。</p> <p>本校の教育は、「深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養い、有為な人材を育成する」ことにあります。学生が社会で実践的技術者として活躍できるように、高等学校3年間と大学の前半2年間を合わせた修業年限5年間において、高等学校と同様な一般科目ならびに大学と同様な専門科目の中から、本校独自に精選した教育課程を編成し、効率的に5年間一貫教育を実施していることが特徴です。</p> <p>専門学科は、それぞれ学科の特色を活かした教育課程を用意しており、社会の推移や要請に応じて教育課程自体も更新・改善され、学科ごとに学生受入れ方針が示されています。</p> <p>本校で学修する専門科目の内容は大学レベルと同等であり、「ものづくり」教育を重視した様々な実験や実習を通じて、学生は学んだ理論を広く応用し展開する実践的な能力を修得することが可能となります。</p> <p>また、修業年限5年の本科の教育課程を修了後、本校の専攻科において、一段と深く専門分野に関する学芸を学修し、あわせて、学術研究活動を通じてその成果を社会に還元する道が開かれています。</p> <p>本校の教育課程の特徴は、中学校卒業後の早い段階から、実験・実習・実技などの体験的な学習を重視したきめ細やかな少人数教育を行うことにより、産業界の期待に応えることが可能な実践的技術者を継続的に輩出していることです。</p> <p>また近年では、より高度な知識や技術を修得するために、本科卒業生の約半数の学生が専攻科への進学や大学編入学への進路を選択しています。</p>	

岐阜工業高等専門学校

II 目的

【学校の目的】

「岐阜工業高等専門学校(以下「本校」という。)は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養い、有為の人材を育成することを目的とする。」(学則第1条)

【教育理念】

- (1) 科学技術に夢を託し、人類愛と郷土愛に目覚めること。
- (2) 国際性豊かで世界に羽ばたく気概を持つこと。
- (3) 情報化社会の最前線で活動すること

【学科ごとの目的】

機械工学科の教育目的:「国際社会において機械技術者として活躍するための基礎学力を有し、社会情勢の急激な変化に柔軟に対処できる情報処理能力と情報解析能力を備えた技術者を養成することを目的とする。」(岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程第2条)

電気情報工学科の教育目的:「電気・電子・情報の各分野における基礎知識と技術をバランス良く身につけると共に、社会の要求に応え高度な専門技術と知識を修得していける能力を身につけた技術者を養成することを目的とする。」(岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程第3条)

電子制御工学科の教育目的:「電気・電子、情報・制御、機械関連の基礎知識と考え方を身につけ、国際化する高度情報化社会の要求に応え、電子制御・情報制御技術を基礎として、創造的な技術改良・技術開発ができる能力を身につけた技術者を養成することを目的とする。」(岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程第4条)

環境都市工学科の教育目的:「人類が自然災害から国土を守り快適で安全な生活を支えるための社会基盤の整備と、自然と共生・調和し環境負荷の低減を考慮した「循環型の都市づくり」の創造に関する基本的な知識・考え方を理解し、人類の持続的発展を支える社会基盤整備を積極的に推進できる能力を身につけている技術者を養成することを目的とする。」(岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程第5条)

建築学科の教育目的:「人間が社会生活を営む空間を構築するために建築・都市空間の構成技法、環境調整及び構造安全性に関する基礎的技術と教養を有し、それらを総合化できる技術者を養成することを目的とする。」(岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程第6条)

【専攻科(先端融合開発専攻)の目的】

「専攻科は、高等専門学校の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し、その研究を指導することを目的とする。」(学則第38条)

Ⅲ 基準ごとの自己評価等

領域1 教育の内部質保証システム

基準			
【重点評価項目】			
1-1 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点1-1-① 教育活動を中心とした学校の活動の総合的な状況について、学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針、体制等が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針が定められていること。	◇自己点検評価及び評価に関する基本方針(自己点検・評価の基準・項目、担当組織を含む)が明示されている規程等 資料1-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 資料1-1-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価の基準と項目についての内規 資料1-1-1-(1)-03 自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図 資料1-1-1-(1)-04 令和7年度自己点検・評価実施計画(基準、スケジュール等)について	* 別添を追加	
◎ 定められている ○ 定められていない			
(2) (1)の方針において、自己点検・評価の実施体制(委員会等)が整備されていること。	◇実施体制等が確認できる資料(学則、自己点検評価規程等) 資料1-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 資料1-1-1-(2)-01 岐阜工業高等専門学校点検評価・フォローアップ委員会規程 資料1-1-1-(2)-02 岐阜工業高等専門学校自己点検・評価実施ワーキンググループ内規 資料1-1-1-(2)-03 岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程 資料1-1-1-(2)-04 岐阜工業高等専門学校将来計画委員会規程 資料1-1-1-(2)-05 岐阜工業高等専門学校運営会議規程 資料1-1-1-(2)-06 岐阜工業高等専門学校主管会議規程	*【要検討】評価・内部質保証の総括組織・責任者をわかりやすく整理する必要	再掲
◎ 整備されている ○ 整備されていない			
(3) 施設・設備、学生支援に関し、学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針が定められていること。	◇自己点検評価及び評価に関する基本方針(自己点検・評価の基準・項目、担当組織を含む)が明示されている規程等 資料1-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 資料1-1-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価の基準と項目についての内規 資料1-1-1-(1)-03 自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図 資料1-1-1-(1)-04 令和7年度自己点検・評価実施計画(基準、スケジュール等)について	* 別添を追加	再掲
◎ 定められている ○ 定められていない			再掲
(4) (3)の方針において、自己点検・評価の実施体制(委員会等)が整備されていること。	◇関係委員会の規程等 資料1-1-1-(4)-01 岐阜工業高等専門学校財務・施設委員会規程 資料1-1-1-(4)-02 岐阜工業高等専門学校学生会議規程	*ただし、設備に係る自己点検・評価について、所掌に明記されていない *ただし、学生支援に係る自己点検・評価について、所掌に明記されていない	
◎ 整備されている ○ 整備されていない			

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

<p>(5)第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けるための方針が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない</p>	<p>◇第三者評価に関する基本方針が明示されている規程等 資料1-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程</p>	<p>*ただし、第三者評価を受審することは明記されているものの、改善・向上に係る方針は明記されていない</p>	<p>再掲</p>
<p>(6)(5)の方針において、第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けるための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇実施体制等が確認できる資料(学則、関係規程等) 資料1-1-1-(2)-03_岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程</p>		<p>再掲</p>
<p>1-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			
<p style="background-color: #e0f0ff; height: 100px;"></p>			
<p>基準 【重点評価項目】 1-2 内部質保証のための手順が、学校の目的及び三つの方針*を踏まえて明確に規定されていること *卒業(修了)の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)(以下、「DP」という。) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)(以下、「CP」という。) 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)(以下、「AP」という。)</p>			
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない</p>			

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

観点1-2-1① 以下の事項を内部質保証体制が確認する手順を有していること			
(1)DPが学校の目的に基づき定められていること			
(2)CPが学校の目的及びDPと整合性をもって定められていること			
(3)APが学校の目的に基づき定められていること			
(4)学習成果の達成がDPの求める卒業(修了)に必要な水準となっていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)学校の目的及び三つの方針について、社会の状況等を把握し、学校自らが点検する体制が整備されていること。	◇点検を行う体制が確認できる資料(関連委員会の規程等)		
◎ 整備されている ○ 整備されていない	資料1-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程		再掲
	資料1-1-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価の基準と項目についての内規		再掲
	資料1-1-1-(1)-03 自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図		再掲
	資料1-1-1-(1)-04 令和7年度自己点検・評価実施計画(基準、スケジュール等)について	* 別添を追加	再掲
	資料1-2-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校教務会議規程	* ただし、DP・CPIに係る自己点検・評価について、所掌に明記されていない	
	資料1-2-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校専攻科運営規程	* ただし、DP・CPIに係る自己点検・評価について、所掌に明記されていない	
	資料1-2-1-(1)-03 岐阜工業高等専門学校入試運営委員会規程	* ただし、APIに係る自己点検・評価について、所掌に明記されていない	
観点1-2-2② 教育課程ごとの点検・評価において、領域5の各基準に基づく判断を行うことが定められていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)教育課程ごとの点検・評価において、以下の内容の点検・評価を行うことが規程等で定められていること。(すべての項目にチェック必須)	◇チェック項目の点検・評価が実施されていることが確認できる資料(関連規程等)		
<input checked="" type="checkbox"/> DPが具体的かつ明確であること	資料1-1-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価の基準と項目についての内規	HPIに掲載 https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/	再掲
<input checked="" type="checkbox"/> CPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること	資料1-1-1-(1)-04 令和7年度自己点検・評価実施計画(基準、スケジュール等)について	HPIに掲載しており、整合している。 https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/	再掲
<input checked="" type="checkbox"/> 教育課程がCPIに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPIに基づき設定されていること		以下リンク先「カリキュラム」に記載 https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/	
<input checked="" type="checkbox"/> DP及びCPIに基づき、適切な授業形態、学習指導方法が採用されていること		ポリシーに基づきカリキュラムを設計。 https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/	
<input checked="" type="checkbox"/> 適切な履修指導、支援が行われていること		履修、進級の基準及び卒業の要件等(以下リンク先P39～)、試験、成績評価、進級及び卒業に関する申合せ(以下リンク先P102～)をHP(便覧)にて公表し、ガイダンス・懇談等でも説明を実施。 https://www.gifu-nct.ac.jp/campuslife/binran_r7.pdf	
<input checked="" type="checkbox"/> CPIに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること		以下リンク先「成績評価および単位認定基準」に記載 https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/	
<input checked="" type="checkbox"/> 学校の目的及びDPIに基づき、公正な卒業判定が実施されていること		教務会議・運営会議・主管会議で審議され、適切な評価であることを確認したうえで成績を確定させている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 学校の目的及びDPIに基づき、適切な学習成果が得られていること		授業アンケートを実施 https://www.gifu-nct.ac.jp/about/disclosure/	
<input checked="" type="checkbox"/> APが具体的かつ明確であること			
<input checked="" type="checkbox"/> 学生の受入が適切に実施されていること			
<input checked="" type="checkbox"/> 実入学者数が入学定員に対して適正な数となっていること			
		*【重要】これらについて点検したことを明確に領域5及び領域6の根拠資料とすること。可能であればこの項目の判断に際し、参考資料とする。	

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

観点1-2-③ 施設・設備、学生支援に関する自己点検・評価の方法が定められていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 基準1-1の方針において、若しくは同方針に基づいて、自己点検・評価の基準・項目等が設定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 設定されている <input type="radio"/> 設定されていない	◇自己点検・評価の基準・項目等が確認できる資料(基本方針、関連規程等)		
	資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価の基準と項目についての内規		再掲
	資料1-1-1-(1)-04_令和7年度自己点検・評価実施計画(基準、スケジュール等)について	* 別添を追加	再掲
		*【重要】これらについて点検したことを明確に領域5及び領域6の根拠資料とすること。可能であればこの項目の判断に際し、参考資料とする。 財務・施設委員会・自己点検済 / 学生会議: ?	
観点1-2-④ 関係者の意見を聴取する仕組みが設けられていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 自己点検・評価の実施に際して、次の各関係者の意見が反映されるようになっていること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 在学生 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業(修了)時の学生 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業(修了)から一定年数後の卒業(修了)生 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校・地方公共団体・民間企業その他の関係者	◇自己点検・評価の基準・項目等が確認できる資料(基本方針、関連規程等)		
	資料1-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程	卒業生(5年経過)、卒業生進路先	再掲
	資料1-1-1-(2)-01_岐阜工業高等専門学校点検評価・フォローアップ委員会規程	在学生(要望アンケート)、卒業時・修了時(達成度)	再掲
	資料1-2-4-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における教育改善活動実施規程	教員(教員相互授業参観)、在学生(授業アンケート)	
	資料1-2-4-(1)-02_令和6年度学習評価フォローアップ点検実施要領	在学生(授業アンケート)	
	資料1-2-4-(1)-03_令和2年度卒業生アンケート実施要領	卒業生(5年経過)アンケート	
	資料1-2-4-(1)-04_卒業時・修了時アンケート実施通知等	卒業時・修了時アンケートに係る通知文および実施項目(Forms)	
	資料1-2-4-(1)-05_令和2年度第4回点検評価・フォローアップ委員会資料統合版	施設・設備とICT環境についての満足度調査実施計画	
	資料1-2-4-(1)-06_R6学級懇談会および個人懇談会の開催案内	学級懇談会および個人懇談会の保護者向け案内文	
	資料1-2-4-(1)-07_令和6年度地区保護者懇談会(全体会議・分科会)報告書	地区保護者懇談会で寄せられた保護者からの意見等	
	資料1-1-1-(2)-03_岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程	反映する仕組み	再掲
	◇就職先又は進学先について、関係者の参画する会議体、対象としたアンケートに係る規程等		
	資料1-2-4-(1)-08_岐阜工業高等専門学校参与会規程	地域の有識者	
	資料1-2-4-(1)-09_令和2年度進学先アンケート実施要領	進学先アンケート実施要領	
資料1-2-4-(1)-10_令和5年度就職先アンケート実施要領	就職先アンケート実施要領		

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

<p>(2) 自己点検・評価の実施において、聴取された意見の評価結果及び他の様々な評価の結果や指摘の内容を踏まえて行っているか。(複数チェック可)</p> <p>【在学生の意見聴取】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 学習環境に関する評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 学生による授業評価</p> <p><input type="checkbox"/> 学生による満足度評価（進級時等、卒業（修了）前の評価）</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>【卒業（修了）時の意見聴取】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 卒業（修了）時の学生による満足度評価</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>【卒業（修了）後の意見聴取】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 卒業（修了）後の学生による学習成果の効果に関する評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 就職先等による卒業生に対する評価</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>【外部評価】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の検証</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 教育活動に関する第三者評価（機関別認証評価、JABEE等。）</p> <p><input type="checkbox"/> 設置計画履行状況等調査</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇各評価結果等を踏まえて自己点検・評価が行われていることを示す報告書等の該当箇所（自己点検評価報告書の該当箇所又は担当組織の議事要旨、会議資料等）</p> <p>資料1-2-4-(2)-01_令和2年度第10回運営会議資料</p> <p>資料1-2-4-(2)-02_令和6年度第4回運営会議資料</p> <p>資料1-2-4-(2)-03_令和6年度第3回運営会議資料</p> <p>資料1-2-4-(2)-01_令和2年度第10回運営会議資料</p> <p>資料1-2-4-(2)-02_令和6年度第4回運営会議資料</p> <p>資料1-2-4-(1)-06_岐阜工業高等専門学校参与会規程</p> <p>資料1-2-4-(2)-04_令和5年度岐阜工業高等専門学校参与会報告書</p> <p>資料1-2-4-(2)-05_令和2年度実施高等専門学校機関別認証評価評価報告書(令和6年3月追記版)</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、当該評価の内容を記述するとともに、上記◇と同様に該当箇所を明示すること。</p>	<p>*【要検討】各種アンケート結果について運営会議報告事項資料となっているが、所管会議における審議事項資料及びスパイラルアップ会議における審議事項資料としての整理が必要ではないか</p> <p>令和2年度第10回運営会議資料にて学習環境アンケート結果報告(P27～)</p> <p>令和6年度第4回運営会議にて授業アンケート結果報告(P58～)</p> <p>令和6年度第3回運営会議にて令和5年度卒業生・修了生アンケート集計結果報告(P48～)</p> <p>令和2年度第10回運営会議資料にて卒業生へのアンケート結果報告(P37～)</p> <p>令和6年度第4回運営会議にて就職先アンケート結果・報告(P55～)</p> <p>https://www.niad.ac.jp/media-download/7477/0cd2aa60d03095e5/</p>
--	--	---

観点1-2-5 内部質保証体制において共有、確認された自己点検・評価結果(設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受けた第三者評価の結果を含む。)を踏まえた対応措置について検討、立案、提案する手順が定められていること

<p>自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)</p> <p>(1) 基準1-1の方針において、若しくは同方針に基づいて、自己点検・評価の結果を踏まえた対応措置について検討、立案、提案するための手順が規定されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p> <p>◇自己点検・評価の結果を踏まえた対応措置について検討、立案、提案するための手順を定めた規程等</p> <p>資料1-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程</p> <p>資料1-1-1-(1)-03_自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図</p> <p>資料1-1-1-(2)-03_岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程</p>	<p>備考</p> <p>再掲</p> <p>再掲</p> <p>再掲</p> <p>*手順の明確化・明記が必要</p>
--	--	--

観点1-2-6 内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施する手順が定められていること

<p>自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)</p> <p>(1) 内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施するための手順が規定されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p> <p>◇内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施するための手順を定めた規程等</p> <p>資料1-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程</p> <p>資料1-1-1-(1)-03_自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図</p> <p>資料1-1-1-(2)-03_岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程</p>	<p>備考</p> <p>再掲</p> <p>再掲</p> <p>再掲</p> <p>*手順の明確化・明記が必要</p>
---	---	--

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

観点1-2-⑦ 内部質保証体制において、その決定した計画の進捗を確認するとともに、必要な対処方法を決定する手順が定められていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 対応計画の進捗の確認、進捗状況に応じた対応を決定する手順が規定されていること。 ◎ 規定されている ○ 規定されていない	◇対応計画の進捗確認、進捗状況に応じた対応を決定する手順について定めた規程等 資料1-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 資料1-1-1-(1)-03_自己点検・評価の実施体制PDCAを示す図 資料1-1-1-(2)-03_岐阜工業高等専門学校スパイラルアップ会議規程	 * 手順の明確化・明記が必要	 再掲 再掲 再掲
観点1-2-⑧ 自己点検・評価の結果が公表されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 自己点検・評価を実施し、その結果が公表されていること。 ◎ 公表されている ○ 公表されていない	◇【様式2-4】ウェブサイト掲載項目チェック表 https://www.gifu-nct.ac.jp/about/disclosure/	(広報委員会においても点検済)	
1-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
基準			
【重点評価項目】			
1-3 自己点検・評価や第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点1-3-① 内部質保証体制において、機関別認証評価や第三者評価の結果を踏まえた改善がなされていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 前回の機関別認証評価における評価結果において、「改善を要する点」として指摘された事項に対応していること。 ◎ 対応している ○ 対応していない	◇対応状況が確認できる資料(指摘事項に対する改善策を審議・策定していることが確認できる会議資料、議事録等) 資料1-2-4-(2)-05_令和2年度実施高等専門学校機関別認証評価評価報告書(令和6年3月追記版) 資料1-3-1-(1)-01_高等専門学校機関別認証評価 改善状況報告書 資料1-3-1-(1)-02_機関別認証評価結果 改善すべき事項に対する対応状況	【改善を要する点】 前回の令和2年度の機関別認証評価において主な改善を要する点として、以下の2点があった。 ○ 外部有識者による検証の結果を踏まえた自己点検・評価の実施について、規程に基づいた取組が行われていない。(観点1-1-③) ○ 一般科目担当教員数について、高等専門学校設置基準で必要とされる教員数を満たしていない。(観点2-2-①)→人事係	 再掲
		https://www.niad.ac.jp/media-download/7476/f5933cc2df86256c/	

岐阜工業高等専門学校【スパイラルアップ会議】

(2)(1)以外で、自己点検・評価や第三者評価の結果を踏まえた課題等を確認し、実際に改善していること。 <input checked="" type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	◇基準1-2の各観点に係る取組において実施した対応や措置が確認できる資料(自己点検・評価報告書、第三者評価の該当箇所、その他)		
	資料1-3-1-(2)-01_令和5年度 会議・委員会・部門委員会の活動、評価等及び令和6年度活動計画		
	資料1-2-4-(2)-04_令和5年度岐阜工業高等専門学校参与会報告書		再掲
	◇評価結果を受けた改善の取組が確認できる資料(改善例等)		
	資料1-3-1-(2)-02_令和5年度参与会における点検・評価による本校の課題への対応		

1-3 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

領域1

優れた点

改善を要する点

・自己点検・評価に関する取組を実施しているものの、一部規程に明記されていない事項があることから、規定に明記し、明確に体制を整備する必要がある。			

領域2 教育組織及び教員・教育支援者等

基準

2-1 学校の教育に係る基本的な組織構成が、学校の目的に照らして適切なものであること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点2-1-① 学科の構成が、学校の目的に照らして、適切となっていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学科の構成が学校の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの。)及びDPと整合性がとれていること。 <input checked="" type="radio"/> 整合性が取れている <input type="radio"/> 整合性がとれていない	◇DP、学則、学校要覧等 資料2-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校学則 資料2-1-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校の学科ごとの教育目的に係る規程 資料2-1-1-(1)-03 岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	学則第1条(目的)、第7条(学科) 学科ごとの教育目的 1頁目:共通のDP / 2頁目:学科ごとのDP	

観点2-1-② 専攻の構成が、学校の目的に照らして、適切なものとなっていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 専攻の構成が学校の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの。)及びDPと整合していること。 <input checked="" type="radio"/> 整合している <input type="radio"/> 整合していない	◇DP、学則、学校要覧等 資料2-1-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校学則 資料2-1-1-(1)-03 岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	学則第1条(目的)、第38条(専攻科の目的)、第39条(専攻) 1頁目:共通のDP / 2頁目:専攻のDP	再掲 再掲

2-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

領域2

優れた点

--	--	--	--

改善を要する点

--	--	--	--

領域4 財務基盤及び管理運営

基準
4-2 管理運営体制が整備され、機能していること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点4-2-① 学校の管理運営体制が、適切な規模と機能を有していること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 管理運営体制に関する規程等が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇管理運営に関する諸規程、整備状況が確認できる資料		
	資料4-2-1-(1)-01_独立行政法人国立高等専門学校機構の組織に関する規則	第5条及び第5条の2	
	資料4-2-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		
	資料4-2-1-(1)-03_岐阜工業高等専門学校事務組織規程		
	資料4-2-1-(1)-04_岐阜工業高等専門学校技術室規程		
	資料4-2-1-(1)-05_岐阜工業高等専門学校主管会議規程		
	資料4-2-1-(1)-06_岐阜工業高等専門学校運営会議規程		
(2) 委員会等の体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇諸規程、整備状況が確認できる資料(組織図等)		
	資料4-2-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		再掲
	資料4-2-1-(2)-01_組織(学校要覧2025(40頁41頁))		
(3) 校長、副校長、主事等の役割分担が明確になっていること。 <input checked="" type="radio"/> なっている <input type="radio"/> なっていない	◇学校の管理運営に携わることとされている者の役割分担が確認できる資料		
	資料4-2-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		再掲

観点4-2-② 法令遵守に係る取組及び危機管理に係る取組のための体制が整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校として、責任の所在を明確にした危機管理を含む安全管理体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇【様式2-7】法令遵守事項、危機管理体制等一覧		
	資料4-2-2-(1)-01_岐阜工業高等専門学校危機管理規程		
	資料4-2-2-(1)-02_岐阜工業高等専門学校安全衛生委員会規程		
	資料4-2-2-(1)-03_岐阜工業高等専門学校防災管理規程		
	資料4-2-2-(1)-04_岐阜工業高等専門学校情報セキュリティ組織体制に関する規程		
資料4-2-2-(1)-05_岐阜工業高等専門学校サイバーセキュリティ管理規程			

岐阜工業高等専門学校【主管会議】

<p>(2) 危機管理マニュアル、学校防災マニュアル等が整備されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇危機管理マニュアル、学校防災マニュアル等</p> <p>資料4-2-2-(2)-01_危機管理マニュアル(一般編)</p> <p>資料4-2-2-(2)-02_岐阜工業高等専門学校防災マニュアル</p>		
<p>(3) (2)に基づき、定期的に訓練を行うなど、危機に備えた活動が行われていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇訓練や講習会等の実施に関する規程・計画等</p> <p>資料4-2-2-(3)-01_防災教育訓練資料【教員配布用】(令和6年度)</p> <p>資料4-2-2-(3)-02_防災教育訓練資料【事務・技術職員配布用】(令和6年度)</p> <p>資料4-2-2-(3)-03_防災教育訓練資料【教員配布用】(令和5年度)</p> <p>資料4-2-2-(3)-04_防災教育訓練資料【事務・技術職員配布用】(令和5年度)</p>		
<p>観点4-2-3 学校として持続的な研究成果が創出されるような研究環境の整備や充実に向けた体制の整備や措置が組織的に図られているか【より望ましい取組として分析】</p>			
<p>自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p>	<p>備考</p>	<p>再掲</p>
<p>(1) 教員に対して研究の水準の維持向上及び活性化を図るために行っている措置や制度があるか。(複数チェック可)【より望ましい取組として分析】</p> <p><input type="checkbox"/> 学位取得に関する支援</p> <p><input type="checkbox"/> 教員表彰制度の導入</p> <p><input type="checkbox"/> 企業研修への参加支援</p> <p><input type="checkbox"/> 校長裁量経費等の予算配分</p> <p><input type="checkbox"/> ゆとりの時間確保策の導入</p> <p><input type="checkbox"/> サバティカル制度の導入</p> <p><input type="checkbox"/> 他の高等教育機関・研究機関との人事交流</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(関係規程、実績等)</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。</p>	<p>* 機関別認証評価の際に、評価を受けることを希望する場合のみ「より望ましい取組として分析」することとされている事項であり、今年度の自己点検では、自己点検を行わないこととする。</p>	
<p>(2) 研究を促進するため、研究施設・設備を有効に活用する工夫に努めているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 努めている <input type="radio"/> 努めていない</p>	<p>◇関係規程、活用計画や実績等</p>	<p>* 機関別認証評価の際に、評価を受けることを希望する場合のみ「より望ましい取組として分析」することとされている事項であり、今年度の自己点検では、自己点検を行わないこととする。</p>	
<p>(3) 外部の財務資源(科学研究費助成事業による外部資金、受託研究、共同研究、受託試験、奨学寄附金、同窓会等からの寄附金等)を積極的に受け入れる取組が行われているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇過去5年間の外部の財務資源の受入れの取組及び受入実績に関する資料</p>	<p>* 機関別認証評価の際に、評価を受けることを希望する場合のみ「より望ましい取組として分析」することとされている事項であり、今年度の自己点検では、自己点検を行わないこととする。</p>	

岐阜工業高等専門学校【主管会議】

<p>(4)教員・学生・研究に携わる職員に対して研究倫理に関する必要な研修等を実施する体制があるか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 体制がある <input type="radio"/> 体制がない</p>	<p>◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(体制図、研究倫理規程等の関係規程、公的研究費等使用マニュアル等)</p>	<p>* 機関別認証評価の際に、評価を受けることを希望する場合のみ「より望ましい取組として分析」することとされている事項であり、今年度の自己点検では、自己点検を行わないこととする。</p>
<p>(5)(1)～(4)の学校としての取組により、持続的に研究成果が創出されていることを確認する。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 確認できる <input type="radio"/> 確認できない</p>	<p>◇持続的に研究成果が得られていることが確認できる資料</p>	<p>* 機関別認証評価の際に、評価を受けることを希望する場合のみ「より望ましい取組として分析」することとされている事項であり、今年度の自己点検では、自己点検を行わないこととする。</p>

観点4-2-④ 学校の組織的な取組として行う地域における連携による活動について、その推進に向けた体制の整備や措置が図られているか【より望ましい取組として分析】

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 地域貢献活動・地域との連携による活動に係る計画が策定されるとともに、改善を図るための体制が整備されているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇実施方針・実施体制が確認できる資料(関係規程、関係委員会会議資料、議事要旨等)</p> <p>資料4-2-4-(1)-01_岐阜工業高等専門学校学則P1</p> <p>資料4-2-4-(1)-02_学校要覧2024(地域貢献の基本指針)</p> <p>資料4-2-4-(1)-03_岐阜工業高等専門学校テクノセンター運営規程</p> <p>資料4-2-4-(1)-04_岐阜工業高等専門学校テクノセンター技術教育部門運営規程</p> <p>資料4-2-4-(1)-05_岐阜工業高等専門学校テクノセンター技術開発部門運営規程</p> <p>資料4-2-4-(1)-06_岐阜工業高等専門学校科学技術リテラシー教育推進室運営内規</p> <p>資料4-2-4-(1)-07_岐阜工業高等専門学校若鷺連携推進室運営内規</p> <p>資料4-2-4-(1)-08_岐阜工業高等専門学校テクノセンター産官学連携ラボ運営委員会内規</p> <p>資料4-2-4-(1)-09_岐阜工業高等専門学校テクノセンター産官学連携ラボ利用細則</p> <p>資料4-2-4-(1)-10_岐阜工業高等専門学校産官学連携コーディネーターに関する要項</p> <p>資料4-2-4-(1)-11_岐阜工業高等専門学校産官学連携アドバイザーに関する取扱要項</p> <p>資料4-2-4-(1)-12_岐阜工業高等専門学校技術相談取扱要領</p> <p>資料4-2-4-(1)-13_本校教員の研究シーズ(HP)</p>	<p>https://www.gifu-nct.ac.jp/research/teachers/</p>	

岐阜工業高等専門学校【主管会議】

<p>(2) 外部の教育・研究資源が活用されているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 活用されている <input type="radio"/> 活用されていない</p>	<p>◇活用状況が確認できる資料(関係規程、協定一覧、連携事業の実績等)</p> <p>資料4-2-4-(2)-01_協定一覧(海外協定以外)研究関係</p> <p>資料4-2-4-(2)-02_岐阜高専地域連携協定会(概要)</p> <p>資料4-2-4-(2)-03_岐阜高専地域連携協定会(事業実績)</p> <p>資料4-2-4-(2)-04_岐阜高専産学官連携アドバイザー名簿</p> <p>資料4-2-4-(2)-05_R2～R6科学研究費補助金採択一覧</p> <p>資料4-2-4-(2)-06_R2～R6寄附金等一覧</p> <p>資料4-2-4-(2)-07_R2～R6共同研究一覧</p> <p>資料4-2-4-(2)-08_R2～R6受託研究一覧</p> <p>資料4-2-4-(2)-09_R2～R6助成金-採択一覧</p>		
<p>(3)(1)～(2)の学校としての取組により、優れた成果が上げられているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 上げられている <input type="radio"/> 上げられていない</p>	<p>◇優れた成果が得られていることが確認できる資料</p> <p>資料4-2-4-(3)-01_R6岐阜高専における地域貢献活動・産学連携について</p> <p>資料4-2-4-(3)-02_地域貢献(学校要覧2025(34頁35頁))</p> <p>資料4-2-4-(3)-03_20250318原子力発電所の廃炉で発生したクリアランス資源を活用した防犯灯を設置</p> <p>資料4-2-4-(3)-04_20241211【キャリアプログラム】</p> <p>資料4-2-4-(3)-05_令和7年度第1回総務企画委員会(地域連携協定会)会議資料_地域連携協会の運営について</p> <p>資料4-2-4-(3)-06_【地域連携協定会】研究プロジェクト一覧</p>		
<p>4-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			
<p>基準 4-3 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること</p>			
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)</p> <p>以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない</p>			

岐阜工業高等専門学校【主管会議】

観点4-3-① 適切な規模と機能を有する管理運営を円滑に行うための事務組織が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 管理運営を行う事務組織の体制が規程等に基づき整備されていること。 ◎ 整備されている ○ 整備されていない	◇体制について定めた規程等 資料4-2-1-(1)-01 独立行政法人国立高等専門学校機構の組織に関する規則 資料4-2-1-(1)-03 岐阜工業高等専門学校事務組織規程	第5条の2	再掲 再掲
観点4-3-② 管理運営体制及び管理運営を円滑に行うための事務組織が十分に任務を果たすことができるよう、研修等、管理運営に関わる職員の資質の向上を図るための取組(スタッフ・ディベロップメント*)が組織的に行われていること *スタッフ・ディベロップメント(以下、「SD」という。)			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) SDが組織的に実施されていること。 ◎ 実施されている ○ 実施されていない	◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(SDの実施方針、委員会規程、委員会等の組織関係図等)、実施状況一覧 資料4-3-2-(1)-01 岐阜工業高等専門学校FD・SD推進会議規程 資料4-3-2-(1)-02 FD・SDの実施方針・実施計画 資料4-3-2-(1)-03 研修実施状況(令和6年度)		
4-3 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
基準			
4-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、連携体制が確保されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ◎ 満たしている ○ 満たしていない			

岐阜工業高等専門学校【主管会議】

観点4-4-① 教員と事務職員等の適切な役割分担の下、必要な連携体制が確保されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教員、事務職員や技術職員の適切な役割分担の下、必要な連携体制が確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	◇全校的な委員会等の体制が確認できる資料(関係規程等) ◇校務分掌・分担の一覧等		
	資料4-2-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		再掲
	資料4-2-1-(1)-03_岐阜工業高等専門学校事務組織規程		再掲
	資料4-2-1-(1)-04_岐阜工業高等専門学校技術室規程		再掲
	資料4-2-4-(1)-03_岐阜工業高等専門学校テクノセンター運営規程		再掲
	資料4-2-4-(1)-04_岐阜工業高等専門学校テクノセンター技術教育部門運営規程		再掲
	資料4-2-4-(1)-05_岐阜工業高等専門学校テクノセンター技術開発部門運営規程		再掲
	資料4-2-1-(2)-02_令和7年度校務分掌		再掲
4-4 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域4

優れた点

本県市の「数楽校」を始め、地域の小中学生を対象とする多くの出前講座、体験講座に、教職員・学生が協力し、実施されており、優れた取組と自己評価する。

改善を要する点

領域2 教育組織及び教員・教育支援者等

基準 2-3 教育活動を展開する上で必要な教員が適切に整備されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点2-3-① 設置基準に照らして、必要な人数の教員が配置されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) (1) 一般科目担当の基幹教員が法令に従い、確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料2-3-1-(1)-01 岐阜工業高等専門学校一般科目(人文)教員 公募要領(社会) 資料2-3-1-(1)-02 岐阜工業高等専門学校一般科目(人文)教員 公募要領(英語)	備考 一般科目の欠員について、年度内補充のための教員公募を実施している。 一般科目の欠員について、年度内補充のための教員公募を実施している。	再掲
(2) 専門科目担当の基幹教員が法令に従い、確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表		
観点2-3-② 専攻科課程に必要な各分野の教育研究能力を有する専攻科担当教員が適切に配置されていること			
(根拠理由欄) 本校は、特例適用専攻科の認定手続及び教育の実施状況等審査手続において、専攻科の授業科目担当教員を適切に確保していること、適切な専門分野の教員が授業科目を担当していること、適切な研究実績・研究能力を有する教員が研究指導を担当していることを示し、認定を受けていることから、特例適用専攻科の認定に係る結果を利用できると判断する。 (特例適用専攻科の認定に係る結果を利用する場合は、当該結果が利用できると判断した根拠理由を本欄に記述すること。 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の各項目について分析すること。)			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) (1) 専攻科の授業科目担当教員が適切に確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇【様式2-3】担当教員一覧表等		
観点2-3-③ 教員の年齢及び性別の構成が著しく偏ることがないよう適切な配慮がなされていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) (1) 教員の配置について、教育研究水準の維持向上及び教育研究の活性化を図るため、教員の構成が特定の範囲の年齢あるいは性別に著しく偏ることのないよう配慮されていること。 <input checked="" type="radio"/> 配慮されている <input type="radio"/> 配慮されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇【様式2-6】教員の年齢・性別構成 ◇(必要に応じ)検討や取組の状況が確認できる資料 資料2-3-3-(1)-01 岐阜工業高等専門学校機械工学科教員募集要領	備考 教員募集要領に女性の採用を積極的に進めている旨の記述の一例	再掲
2-3 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

基準			
2-4 組織的に、教員の質を確保し、その維持、向上を図っていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点2-4-① 教員の採用及び昇任に当たって、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績に関する判断の方法等が明確に定められていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教員(基幹教員以外の教員を除く。)の採用・昇任に関する基準が法令に従い定められていること。	◇教員の採用・昇任等に係る体制、基準、手続等に関する規程等(教員選考規則、昇任基準、審査要領等) 資料2-4-1-(1)-01.岐阜工業高等専門学校教員選考手続細則 資料2-4-1-(1)-02.岐阜工業高等専門学校教員選考における候補者の評価基準等 ◇教育経歴、実務経歴、性別構成その他に配慮していることが確認できる資料 資料2-4-1-(1)-03.令和6年度第9回人事委員会資料【個人情報を含むため添付省略】		
◎ 定められている ○ 定められていない			
(2) (1)の基準に基づき、実際の採用・昇任が行われていること。	◇公募要領・様式、実績状況に関する資料等 資料2-4-1-(1)-03.令和6年度第9回人事委員会資料【個人情報を含むため添付省略】		再掲
◎ 行われている ○ 行われていない			
観点2-4-② 全教員の教育研究活動に対して、規程等に基づき学校による定期的な評価の仕組みがあること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 全教員(基幹教員以外の教員を除く。)に対して校長又はその委任を受けた者による教育上の能力や活動実績に関する評価を定期的に行う体制が整備されていること。	◇実施体制等が確認できる資料(評価実施規程、教員評価の基準を定めたもの等) 資料2-4-2-(1)-01.岐阜工業高等専門学校教員評価要項 資料2-4-2-(1)-02.R070314付「令和6年度自己評価書及び令和7年度目標計画書の作成について」 ◇評価の前年度に実施された評価実施組織における会議の審議事項、資料及び議事要旨等 資料2-4-2-(1)-03.令和7年度第5回人事委員会資料 資料2-4-2-(1)-04.令和7年度第5回人事委員会議事要旨		
◎ 整備されている ○ 整備されていない			
観点2-4-③ 教員評価で把握された事項に対して、評価の目的に即した取組を行う仕組みがあること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 把握した評価結果を基に行う取組が規定されているか。(複数チェック可)	◇取組に関する規程等(評価実施規程、改善指導について定めた規程等) 資料2-4-2-(1)-01.岐阜工業高等専門学校教員評価要項 資料2-4-3-(1)-01.岐阜工業高等専門学校特別功労者表彰規程 ◇評価の前年度に実施された評価実施組織における会議の審議事項、資料及び議事要旨等 資料2-4-2-(1)-03.令和7年度第5回人事委員会資料 資料2-4-2-(1)-04.令和7年度第5回人事委員会議事要旨 資料2-4-3-(1)-02.令和6年度特別功労者選考委員会(第1回)議事要旨【個人情報を含むため取扱注意】 ◆その他の項目をチェックした場合は、内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		
<input checked="" type="checkbox"/> 給与における措置			再掲
<input type="checkbox"/> 教育研究費配分における措置			
<input type="checkbox"/> 改善に向けた指導			
<input checked="" type="checkbox"/> 表彰			再掲
<input type="checkbox"/> その他			再掲

観点2-4-④ 授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント(FD)*が組織的に実施されていること			
*ファカルティ・ディベロップメント(以下、「FD」という。)			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校として、授業の内容及び方法の改善を図るためにFDを実施する体制が整備されていること。 ◎ 整備されている ○ 整備されていない	◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(FDの実施方針、委員会規程、委員会等の組織関係図等)		
	資料2-4-4-(1)-01.岐阜工業高等専門学校FD・SD推進会議規程 資料2-4-4-(1)-02.FD・SDの実施方針・実施計画		
(2) 定期的にFDが実施されていること。 ◎ 実施されている ○ 実施されていない	◇実施状況一覧		
	資料2-4-4-(2)-01.研修実施状況(令和6年度)		
2-4 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

基準			
2-5 教育活動を支援又は補助する者が適切に配置され、資質の向上を図るための取組が適切に行われていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点2-5-① 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者が配置されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教育支援者(事務職員、技術職員、助手等。)が法令に従い適切に配置されていること。 <input checked="" type="radio"/> 配置されている <input type="radio"/> 配置されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表		
	◇役割分担が確認できる資料(事務組織規程、事務組織図、技術室規程)		
	資料2-5-1-(1)-01.岐阜工業高等専門学校事務組織規程		
	資料2-5-1-(1)-02.岐阜工業高等専門学校技術室規程		
	◇助手を配置する場合、助手の位置付け・支援内容と人数配置状況が明示されている資料		
(2) 図書館に専門的職員、その他の専属の教員又は事務職員等が配置されていること。 <input checked="" type="radio"/> 配置されている <input type="radio"/> 配置されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表		
(3) 指導補助者を配置する場合、その定義、業務内容、採用手続等が規定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表		
	◇指導補助者の定義、業務内容、採用手続について定めた規程		
	資料2-5-1-(3)-01.岐阜工業高等専門学校ティーチング・アシスタント事業実施要項		
観点2-5-② 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者が担当する業務に応じて、研修等、必要な資質の維持、向上を図る取組が組織的に実施されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教育支援者(事務職員、技術職員、図書館職員、助手等。)に対して、研修や技術教育研究発表会などで資質の向上を図るための取組が適切に行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない	◇実施状況一覧		
	資料2-4-4-(1)-01.岐阜工業高等専門学校FD・SD推進会議規程		再掲
	資料2-4-4-(1)-02.FD・SDの実施方針・実施計画		再掲
	資料2-4-4-(2)-01.研修実施状況(令和6年度)		再掲
(2) 指導補助者を配置する場合、研修、オリエンテーション、指導・助言などで資質の向上を図るための取組が適切に行われていること。 <input type="radio"/> 行われている <input checked="" type="radio"/> 行われていない	◇研修の内容が確認できる資料		
	◇実施状況一覧		

2-5 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
領域2			
優れた点			
改善を要する点			

領域4 財務基盤及び管理運営

基準

4-5 学校の教育研究活動等に関する情報の公表が適切であること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

- 満たしている 満たしていない

観点4-5-① 法令等が公表を求める事項が公表されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 法令に従い、以下の教育情報が適切に公表されていること。(すべての項目にチェック必須)	◇【様式2-4】ウェブサイト掲載項目チェック表		
<input checked="" type="checkbox"/> 教育研究上の基本組織			
<input checked="" type="checkbox"/> 学校の教育上の目的及び学校教育法施行規則第165条の2第1項の規定により定める方針			
<input checked="" type="checkbox"/> 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績			
<input checked="" type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画			
<input checked="" type="checkbox"/> 入学者の選抜に関すること			
<input checked="" type="checkbox"/> 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数、進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数			
<input checked="" type="checkbox"/> 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準			
<input checked="" type="checkbox"/> 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境			
<input checked="" type="checkbox"/> 授業料、入学金その他の高等専門学校が徴収する費用			
<input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援			
<input type="checkbox"/> 基幹教員に関する情報		岐阜高専では適用していない	

4-5 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域4

優れた点

改善を要する点

領域3 学習環境及び学生支援等

基準
3-1 教育組織及び教育課程に対応した施設・設備が整備されていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点3-1-① 教育活動を展開する上で必要な施設・設備が法令に基づき整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 校地・校舎面積が法令に従い適切に確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表		
(2) 法令に従い必要な施設が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 ◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(2)-01「配置図」 資料3-1-1-(2)-02「学内案内図」	運動場、体育館、寄宿舎、課外活動施設、図書館を整備 教室、図書館、保健室、事務室を整備	##### #####
(3) 学科の種類に応じ、附属施設が法令に従い適切に整備されているか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 実験・実習工場 <input type="checkbox"/> 練習船 <input type="checkbox"/> その他	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 ◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(2)-01「配置図」 資料3-1-1-(3)-01「学内案内図」 ◆その他の項目をチェックした場合は、その施設を具体的に記述する。	実習工場として「テクノセンター」を整備	再掲
(4) 教育研究環境の充実を図るため、(1)～(3)以外の施設・設備が設けられているか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 厚生施設 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーションスペース <input checked="" type="checkbox"/> 自主的学習スペース <input type="checkbox"/> その他	◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(4)-01「学内案内図」 資料3-1-1-(4)-02「学内案内図」 資料3-1-1-(4)-03「学内案内図」 ◆その他の項目をチェックした場合は、その施設を具体的に記述する。	福利厚生施設を整備 コミュニケーションスペースとして交流ラウンジ、リフレッシュコーナーを整備 自主的学習スペースとして「ラーニング・コア」を整備	

岐阜工業高等専門学校【財務・施設委員会】

観点3-1-② 施設・設備における安全性について配慮する体制が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 施設・設備の安全衛生管理体制が整備されていること。 ◎ 整備されている ○ 整備されていない	◇安全衛生管理体制が確認できる資料(安全衛生管理規程、関係委員会規程等) 資料3-1-2-(1)-01「安全衛生委員会規程」 資料3-1-2-(1)-02「財務・施設委員会規程」 資料3-1-2-(1)-03「防災管理規程」 資料3-1-2-(1)-04「毒物及び劇物の管理に関する規程」 ◇設備使用に関する規程、設備利用の手引き等 資料3-1-2-(1)-05「実験実習安全必携」 資料3-1-2-(1)-06「テクノセンター学内者利用細則」 資料3-1-2-(1)-07「防犯カメラの管理及び運用に関する規程」		
(2) 施設・設備のバリアフリー化の配慮が行われていること。 ◎ 配慮が行われている ○ 配慮が行われていない	◇施設・設備の整備状況・整備計画等のバリアフリー化の取組を示す資料(障がい者差別解消法の合理的配慮について確認できる資料) 資料3-1-2-(2)-01「バリアフリー対策 校舎全体配置図」 資料3-1-2-(2)-02「障害を理由とする差別の解消対応要領」 資料3-1-2-(2)-03「特別支援検討委員会規程」		
観点3-1-③ 図書館において、教育研究上必要な資料を整備していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 図書館を法令に従い備えていること。 ◎ 備えている ○ 備えていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-3-(1)-01「図書館運営規程」 資料3-1-3-(1)-02「図書館利用内規」 ◇整備状況が確認できる資料(学校要覧、図書情報センター利用案内等) 資料3-1-3-(1)-04「図書館紹介(学校要覧P36抜粋)」 資料3-1-3-(1)-05「岐阜高専図書館利用案内」	https://www.gifu-nct.ac.jp/tosho/riyou.html	
(2) 図書、学術雑誌、電子ジャーナルその他の教育研究上必要な資料が系統的に収集、整理されていること。 ◎ 整備されている ○ 整備されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 ◇「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査」(日本図書館協会)結果 資料3-1-3-(2)-01「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査(2024)」	資料の所蔵数	
(3) (2)の資料が、教職員や学生に有効に活用されていること。 ◎ 活用されている ○ 活用されていない	◇「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査」(日本図書館協会)結果 資料3-1-3-(2)-01「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査(2024)」	利用者数及び貸出件数	再掲

3-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域3

優れた点			
改善を要する点			

領域2 教育組織及び教員・教育支援者等

基準			
2-2 教育活動を展開する上で必要な運営体制が適切に整備されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしていること。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点2-2-① 教員の組織的な役割分担の下で、教育に係る責任の所在が明確になっていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教育活動を有効に展開するための検討・運営体制が整備されていること。	◇教育活動を有効に展開するため必要と考えられる教務・学生支援・入試等の委員会の組織体制が確認できる資料(当該事項を審議するための組織の構成図、運営規程等)		
◎ 整備されている ○ 整備されていない	資料2-2-1-(1)-01岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		
	資料2-2-1-(1)-02学校要覧(組織図)		
観点2-2-② 全校の見地から、校長等の下で教育研究活動について審議し又は実施する組織が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教育研究活動を全校的に審議し又は実施する組織について、構成、責任体制及び審議事項、組織及び議事の運営に関することその他の必要な事項が規定されていること。	◇教育研究活動について審議し又は実施する組織について定めている規程等		
◎ 規定されている ○ 規定されていない	資料2-2-1-(1)-01岐阜工業高等専門学校組織及び運営規程		○
	資料1-1-1-(2)-06 岐阜工業高等専門学校主管会議規程		○
(2)(1)の組織において、具体的な審議等がなされているか。	◇評価の前年度の実施された同組織における会議の審議事項、資料及び議事要旨等		
◎ 審議等がなされている ○ 審議等がなされていない	資料2-2-2-(2)-01令和6年度第4回運営会議資料 FU委員会報告		
	資料2-2-2-(2)-02令和6年度第4回運営会議議事要旨		
	資料2-2-2-(2)-03令和6年度第13回運営会議資料 教務主事協議		
	資料2-2-2-(2)-04令和6年度第13回運営会議議事要旨		
2-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域2

優れた点			
改善を要する点			

領域5 準学士課程の教育活動の状況

基準			
5-1 DPが具体的かつ明確であること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点5-1-① DPが、学校の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 関係法令やガイドラインを踏まえ、DPが定められていること。 ◎ 定められている ○ 定められていない	◇準学士課程のDP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/diploma_policy.pdf	
(2) DPが、「何ができるようになるか」に力点を置いたものであり、かつ準学士課程全体、各学科の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの。)と整合性を有していること。 ◎ 整合性を有している ○ 整合性を有していない	◇準学士課程のDP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/diploma_policy.pdf	
(3)DPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須)	◇準学士課程のDP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/diploma_policy.pdf	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生が卒業時に身に付ける学力、資質・能力を示している			
<input checked="" type="checkbox"/> 養成しようとする人材像の内容を示している			
5-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域5 準学士課程の教育活動の状況

基準			
5-2 CPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
<input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点5-2-① CPIにおいて、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)CPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須)	◇準学士課程のCP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/curriculum_policy.pdf	
<input checked="" type="checkbox"/> どのような教育課程を編成するかを示している			
<input checked="" type="checkbox"/> どのような教育内容・方法を実施するかを示している			
<input checked="" type="checkbox"/> 学習成果をどのように評価するかを示している			
観点5-2-② CPがDPと整合性を有していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 関係法令やガイドラインを踏まえ、CPが定められていること。	◇準学士課程のCP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/curriculum_policy.pdf	
<input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない			
(2) CPが、DPとの整合性を有していること。	◇準学士課程のCP及びDP	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/curriculum_policy.pdf	
<input checked="" type="radio"/> 整合性を有している <input type="radio"/> 整合性を有していない			
5-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域5 準学士課程の教育活動の状況

基準			
5-3 教育課程がCPに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPIに基づき設定されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
<input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点5-3-① 教育課程が体系的に編成されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) CPを踏まえて、適切な授業科目が体系的に配置されていること。 ◎ 配置されている ○ 配置されていない	◇授業科目の配置状況が確認できる資料(カリキュラムマップ、コース・ツリー、学生便覧等)	https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/ctcm.html	
(2) 一般教育の充実が配慮されていること。 ◎ 配慮されている ○ 配慮されていない	◇一般科目教育課程表、会議の議事録等 教育課程表 https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/curriculum.html CM・CT https://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/ctcm.html 資料5-3-1-(2)-メール-【連絡】令和6年度達成度評価について	毎年、CT(カリキュラムツリー)により、各学科の科目配置を確認している。また、学生の達成度評価を行い、充実に配慮している。	
(3) 進級に関する規程が整備されていること。 ◎ 整備されている ○ 整備されていない	◇進級に関する規程	https://www.gifu-nct.ac.jp/campuslife/binran_r7.pdf	
観点5-3-② 創造力、実践力等を育む教育方法の工夫が図られているか【より望ましい取組として分析】			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 創造力を育む教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】 ◎ 行われている ○ 行われていない	◇教育プログラムの一環として行われている、創造力を育む教育方法の具体的な工夫が確認できる資料(PBL型の授業や創造型の演習のシラバス、授業教材、受講者数等)	各学科のPBL授業	
	◆工夫を行った結果、学生が実践力を発揮し、あげた成果や効果があれば具体的に、資料を基に記述する。		

岐阜工業高等専門学校【教務会議・入試運営委員会(本科)】

領域5 準学士課程の教育活動の状況

<p>(2) 実践力を育む教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇教育プログラムの一環として行われている、実践力を育む教育方法の具体的な工夫が確認できる資料(シラバス、授業教材、受講者数等)</p> <p>◆工夫を行った結果、学生が実践力を発揮し、あげた成果や効果があれば具体的に、資料を基に記述する。</p>	<p>第3学年協同教育プログラム</p>
<p>(3) その他教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇教育プログラムの一環として行われている取組で、(1)(2)以外(例: 学生の国際性涵養(かんよう)に向けた教育など)で教育方法の工夫を行っているものがあれば内容を示し、具体的な工夫が確認できる資料を提示する。(シラバス、授業教材、受講者数等)</p> <p>◆工夫を行った結果、学生が実践力を発揮し、あげた成果や効果があれば具体的に、資料を基に記述する。</p>	<p>国際交流室のグローバル対応教育活動</p>
<p>(4)(1)～(3)の学校としての取組の結果、優れた成果が上げられているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 上げられている <input type="radio"/> 上げられていない</p>	<p>◇これらの取組実績により得られた、学校として優れた成果が確認できる資料</p>	<p>グローバル教育の結果として海外経験学生が増加している。創造的教育の結果としてGCON,DCONでの活躍がある。</p>

5-3 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

領域5 準学士課程の教育活動の状況

基準			
5-4 DP及びCPIに基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
<input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点5-4-① 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)1年間の授業を行う期間が、定期試験の期間を含め、35週確保されていること。 ◎ 確保されている ○ 確保されていない	◇35週が確保されている状況が確認できる資料(行事予定表、時間割表等)	https://www.gifu-nct.ac.jp/gakka/keijiyou/jyugyo-keikaku.pdf	
観点5-4-② 特別活動が90単位時間以上実施されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 特別活動が90単位時間以上実施されていること。 ◎ 実施されている ○ 実施されていない	◇特別活動の実施状況が確認できる資料(関係規程、時間割表、特別活動予定表等) 資料5-4-2-(1)-1岐阜工業高等専門学校学則 資料5-4-2-(1)-02R6_前期授業時間割 資料5-4-2-(1)-03R6_後期授業時間割	第13条第6項	
観点5-4-③ 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること			
直近の認証評価において本観点到る「改善を要する点」の指摘がなく、各項目の内容に大きな変更がない場合は、本観点的分析は不要。その場合、下記「直近の認証評価における指摘等なし」にチェック☑すること。			
☑ 直近の認証評価における指摘等なし			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) CPIに照らして、講義、演習、実験、実習の適切な授業形態が採用されていること。 ○ 採用されている ◎ 採用されていない	◇授業形態の開講状況(学科別の授業形態の構成割合等)が確認できる資料		

領域5 準学士課程の教育活動の状況

<p>(2) 教育内容に応じて行っている、学習指導上の工夫には、どのような工夫があるか。(複数チェック可)</p> <p><input type="checkbox"/> 教材の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 少人数教育</p> <p><input type="checkbox"/> 対話・討論型授業</p> <p><input type="checkbox"/> フィールド型授業</p> <p><input type="checkbox"/> 情報機器の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎学力不足の学生に対する配慮</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の実施体制が確認できる資料(シラバス、事例を示す資料等)</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況がわかる資料を提示する。</p>	
<p>(3) OPを踏まえて、シラバスの作成要領を示す文書において記載すべき項目が明確に規定され、それに基づきシラバスが適切に作成されていること。</p> <p><input type="radio"/> 規定・作成されている <input checked="" type="radio"/> 規定・作成されていない</p>	<p>◇シラバスの作成要領や具体例等が確認できる資料</p>	
<p>(4) 組織的に、最新のシラバスが漏れなく提示されているかの確認及び学生のシラバスの活用状況を把握し、その把握した状況を基に改善を行っていること。</p> <p><input type="radio"/> 行っている <input checked="" type="radio"/> 行っていない</p>	<p>◇組織的な確認の体制が確認できる資料</p> <p>◇活用状況を把握する体制が確認できる資料</p> <p>◇改善を行った事例がある場合は、改善事例の具体的内容が確認できる資料</p>	
<p>(5) 設置基準第17条第3項の規定に基づき、授業科目(いわゆる履修単位科目)は1単位当たり30単位時間を確保していること。</p> <p><input type="radio"/> 確保している <input checked="" type="radio"/> 確保していない</p>	<p>◇状況が確認できる資料(学年暦、時間割、年間行事予定表等)</p>	
<p>(6) (5)の30単位時間授業では、1単位時間を標準50分としていること。</p> <p><input type="radio"/> している <input checked="" type="radio"/> していない</p>	<p>◇状況が確認できる資料(学則、時間割等)</p> <p>◆1単位時間を50分以外で運用している場合は、標準50分に相当する教育内容を確保していることについて、学校の現状を踏まえ、資料を基に記述する。</p>	

領域5 準学士課程の教育活動の状況

(7)設置基準第17条第4項の規定に基づき1単位の履修時間が授業時間以外の学修と合わせて45時間である授業科目(いわゆる学修単位科目)を配置している場合には、授業科目ごとのシラバス、あるいはシラバス集、履修要項等に、1単位の履修時間は授業時間以外の学修等を合わせて45時間であることを明示していること。その際、学則に定める授業形態ごとの単位時間数に応じた授業時間以外の学習が設定されていること。 <input type="radio"/> 明示・設定されている <input checked="" type="radio"/> 明示・設定されていない	◇学則(授業形態ごとの授業時間に関する定め) ◇明示状況が確認できる資料(シラバス、履修要項、学生便覧等)		

5-4 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準
5-5 適切な履修指導、支援が行われていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)
 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。
 満たしている 満たしていない

観点5-5-1 ① 学生のニーズに応えるための履修指導の体制が組織として整備され、指導、助言が行われていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請等を踏まえ、教育課程における具体的な配慮としてどのようなことを行っているか。(複数チェック可)	◇チェックした各項目の実施状況が確認できる資料(関係規程、教育課程表、シラバス、実績等)		
<input type="checkbox"/> 他学科の授業科目の履修を認定			
<input checked="" type="checkbox"/> インターンシップによる単位認定	資料5-5-1-(1)-01岐阜工業高等専門学校校外実習要項		
<input type="checkbox"/> 専攻科課程教育との連携			
<input checked="" type="checkbox"/> 資格取得に関する教育	資料5-5-1-(1)-02岐阜工業高等専門学校以外の教育施設等における学修等に関する規程		
<input type="checkbox"/> 他の高等教育機関との単位互換制度			
<input type="checkbox"/> 個別の授業科目内での工夫			
<input checked="" type="checkbox"/> 最先端の技術に関する教育			
<input type="checkbox"/> その他	◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		

領域5 準学士課程の教育活動の状況

(2) 学習支援に関して学生のニーズを把握するための制度があるか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 担任制・指導教員制の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 学生との懇談会 <input checked="" type="checkbox"/> 意見投書箱 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の制度内容が確認できる資料(関係規程、学生便覧、学生への周知・案内文、その他制度が確認できる資料等)		
	資料5-5-2-(1)-01岐阜工業高等専門学校 学級担任等連絡先一覧		○
	資料5-5-2-(2)-01令和7年度第1回学級担任会議資料20250401_教務関係	学級担任に学生との個人面談実施を要請している	
	資料3-2-5-(5)意見箱の設置に関する申合せ	意見箱を設置している	○
	◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		

観点5-5-③ 正規学生に海外で学習する機会が提供され、有効に活用されているか【より望ましい取組として分析】

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 提供された機会を利用して学生が海外で学習しているか。【より望ましい取組として分析】 <input checked="" type="radio"/> 利用して学習している <input type="radio"/> 利用して学習していない	◇支援体制が確認できる資料(関係規程、利用実績等) 資料5-5-2-(1)-06岐阜工業高等専門学校国際交流基金規程 資料5-5-3-(1)海外研修募集チラシ		○

5-5 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準
5-6 CPIに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点5-6-① DP及びCPIに基づき定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、成績評価基準が組織として策定されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定に関する基準が、CPIに基づき策定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 策定されている <input type="radio"/> 策定されていない	◇成績評価や単位認定に関する規程等 資料5-6-1-(1)岐阜工業高等専門学校試験、成績評価、進級及び卒業に関する内規	CPIに基づき試験、成績評価、進級及び卒業に関する内規を定めている。	

領域5 準学士課程の教育活動の状況

<p>(2) 成績評価や単位認定に関する基準に基づき、各授業科目の単位認定等が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇成績評価の組織内でのチェック等、成績評価が適切に実施されていることが確認できる資料(関係規程、成績判定会議に関する資料等) 資料5-6-1-(2)20250307_運営会議(第13回)資料抜粋</p>	
<p>(3) 1単位の履修時間が授業時間以外の学修と合わせて45時間である授業科目(学修単位科目)を配置している場合、授業時間以外の学修についての評価がシラバスの記載どおりに行われていることを学校として把握していること。 <input checked="" type="radio"/> 把握している <input type="radio"/> 把握していない</p>	<p>◇学修単位科目の授業時間外学修を把握する体制、手法、手順等に関する資料(会議資料等) 資料5-6-1-(3)一括資料_20250708_点検評価・フォローアップ委員会(第2回)P3 項目24</p>	<p>フォローアップ点検で把握している</p>

観点5-6-② 成績評価認定基準が学生に周知されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 成績評価や単位認定に関する基準が学生に周知されていること。 <input checked="" type="radio"/> 周知されている <input type="radio"/> 周知されていない</p>	<p>◇周知を図る取組の内容が確認できる資料(学生便覧、ウェブサイトでの明示等) 資料5-6-1-(1)岐阜工業高等専門学校試験、成績評価、進級及び卒業に関する内規</p>	<p>成績評価は各科目のシラバスに基準が示されている</p>	<p>○</p>
<p>(2) 追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない</p>	<p>◇追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法を定めた規程等 資料5-6-2-(1)岐阜工業高等専門学校試験、成績評価、進級及び卒業に関する内規</p>		<p>○</p>

観点5-6-③ 成績評価基準に基づき各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 成績評価や単位認定の客観性、厳格性を担保するため、学校として組織的な措置が行われていること。(すべての項目にチェック必須)</p> <p><input type="checkbox"/> 答案の返却</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 模範解答や採点基準の提示</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 同じ試験問題が繰り返し返されていないことのチェック</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 成績評価の妥当性の事後チェック(シラバス通りに成績評価が行われていることの確認)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 試験問題のレベルが適切であることのチェック</p>	<p>◇学校として組織的に取り組まれている内容が確認できる資料(左記に示す事項について、どのようにチェックするかが記された規程等) 資料5-6-1-(3)一括資料_20250708_点検評価・フォローアップ委員会(第2回)P3 項目24</p> <p>◇同一の試験問題が使われていないことの確認に関し、評価実施の前年度に行った組織的な措置が確認できる資料(関係の会議資料、議事録、(あれば)是正措置が行われたことを確認できる資料)</p>	<p>フォローアップ期間での対応</p> <p>フォローアップ期間での提示、フォローアップ資料での確認</p> <p>フォローアップ資料の点検で確認</p> <p>フォローアップ資料の点検で確認</p>	<p>○</p>

領域5 準学士課程の教育活動の状況

観点5-6-④ 成績に対する異議申立て制度が組織的に設けられていること				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 成績評価結果に関する学生からの意見申立ての機会が規程等により定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇学生からの意見申立てについて定めた規程等			
	資料5-6-2-(1)岐阜工業高等専門学校試験, 成績評価, 進級及び卒業に関する内規		○	
		この他、「岐阜工業高等専門学校成績異議申し立てに関する細則」制定手続き中		

5-6 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

基準			
5-7 学校の目的及びDPIに基づき、公正な卒業判定が実施されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			

観点5-7-① 卒業認定基準をDPIに従って、組織として策定していること				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 学校が定める卒業要件が組織的に策定され、設置基準が定める要件と整合していること。 <input checked="" type="radio"/> 整合している <input type="radio"/> 整合していない	◇卒業要件が組織的に策定されていることが確認できる資料(学則、卒業認定基準等)			
	資料5-6-2-(1)岐阜工業高等専門学校試験, 成績評価, 進級及び卒業に関する内規		○	

観点5-7-② 策定された卒業要件が学生に周知されていること				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 卒業認定基準が学生に周知されていること。 <input checked="" type="radio"/> 周知されている <input type="radio"/> 周知されていない	◇周知した資料(学生便覧、ウェブサイトでの明示等)			
	資料5-6-2-(1)岐阜工業高等専門学校試験, 成績評価, 進級及び卒業に関する内規		○	

領域5 準学士課程の教育活動の状況

観点5-7-③ 卒業の認定が、卒業認定基準に基づき組織的に実施されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 卒業認定基準に基づき、組織として卒業認定していること。 <input checked="" type="radio"/> している <input type="radio"/> していない	◇卒業判定時に使用する様式等		
	資料5-6-2-(1)岐阜工業高等専門学校試験、成績評価、進級及び卒業に関する内規		○
	資料5-7-3-(1)令和6年度第12回運営会議 議事要旨20250303_墨消し済み		

5-7 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

--	--	--	--

基準
5-8 学校の目的及びDPIに基づき、適切な学習成果が得られていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点5-8-① DPIに沿った学習・教育の成果を確認するための体制が整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が卒業時に身に付ける学力、資質・能力について、学生・卒業生・進路先関係者等からの意見聴取の結果に基づいて学習・教育の成果を把握・評価するための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等)		
	資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程	岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/ho-gkindex.htm	○

観点5-8-② 卒業時の学生からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が卒業時に身に付けた学力、資質・能力について、卒業時の学生に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果の把握・評価が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない	◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料(卒業時アンケート、アンケート結果、会議資料等)		
	資料5-8-2-(1)-01_R6卒業修了生アンケートForm【全質問】 資料5-8-2-(1)-02_令和6年度卒業生・修了生アンケート(教育目標) 資料5-8-2-(1)-03_令和6年度卒業生・修了生アンケート_岐阜高専 資料5-8-2-(1)-04_令和6年度卒業生・修了生アンケート_全国との比較	R7年3月実施の修了時アンケート結果 -01はアンケート本文、02~04がアンケート結果であり、教務会議と主管会議に提出された資料	

領域5 準学士課程の教育活動の状況

(2)APが、学校や学科の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの。)、DP、CPを踏まえて策定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 策定されている <input type="radio"/> 策定されていない	◇準学士課程のAP		
	資料5-9-1-(1)(2)(3) アドミッション・ポリシー(入学者選抜の基本方針)	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/admission_policy.pdf	
(3)APが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 入学者選抜の基本方針 <input checked="" type="checkbox"/> 求める学生像(受け入れる学生に求める学習成果を含む。)	◇準学士課程のAP		
	資料5-9-1-(1)(2)(3) アドミッション・ポリシー(入学者選抜の基本方針)	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/3policy/admission_policy.pdf	

5-9 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準
5-10 学生の受入れが適切に実施されていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)
 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。
 満たしている 満たしていない

観点5-10-① APに沿って適切な受入方法が採用されており、実施体制により公正に実施されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) AP、特に入学者選抜の基本方針に沿った入学者選抜方法(学生募集の方針、選抜区分(学力選抜、推薦選抜等。)、面接内容、配点・出題方針その他)となっていること。 <input checked="" type="radio"/> なっている <input type="radio"/> なっていない	◇選抜区分ごとの入学者選抜募集要項、面接要領、合否判定基準、合否判定様式、入学試験実施状況等が確認できる資料(議事要旨等) 資料5-10-1-(1)-1 令和8年度入学者募集要項 資料5-10-1-(1)-2 令和7年度面接記録書・面接評定報告書 墨消し済み		

領域5 準学士課程の教育活動の状況

観点5-11-① 実入学者数が、入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないこと			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 取容定員が学科ごとに学則で定められていること。また、1学級当たり40人が標準とされていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている・標準とされている <input type="radio"/> 定められていない・標準とされていない	◇学則の該当箇所		
	資料5-11-1-(1)岐阜工業高等専門学校学則	https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/1-1.pdf	
(2) 学科ごとの入学定員と実入学者数との関係を把握し、改善を図るための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等)		
	資料5-11-1-(2)令和6年度第6回入試運営委員会議事要旨		
(3) 過去5年間の学科ごとの入学定員に対する実入学者数が適正であること。 <input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 適正でない	◇【様式2-2】平均入学定員充足率計算表		
(4) 過去5年間で、学科ごとの実入学者数が、入学定員を大幅に超過、又は大幅に不足している状況にあった場合は、改善の取組を行っていること。 <input checked="" type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	◆大幅に超過、又は大幅に不足している状況にあった場合には、該当する学科について、実入学者数の改善に資する取組や教育環境等の改善により教育等に支障が生じないように取った対応等、実際に行った事例が確認できる資料を基に記述する。	大幅な超過や不足が生じていないことを確認している。	
5-11 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域5 準学士課程の教育活動の状況

領域5

優れた点			
改善を要する点			

領域6 専攻科課程の教育活動の状況

基準			
6-1 DPが具体的かつ明確であること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点6-1-① DPが、学校の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 関係法令及びガイドラインを踏まえ、DPが定められていること。 ◎ 定められている ○ 定められていない	◇専攻科課程のDP 根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	学校教育法第30条2項(2007)およびモデルコアカリキュラム(高専機構、2017)を踏まえたDPを作成している	
(2) DPが、「何ができるようになるか」に力点を置いたものであり、かつ専攻科課程全体、各専攻の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの。)と整合性を有していること。 ◎ 整合性を有している ○ 整合性を有していない	◇専攻科課程のDP 根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	《専攻科先端融合開発専攻》 先端融合開発専攻は、(D)専門分野をさらに深めることに取り組むとともに、これと異なる分野の技術システムを理解して、機械工学、電気電子工学、情報工学、土木工学、建築学などを融合した問題解決手段により、(A)主体性・多様性・協働性などの人間力・思考力・表現力などの(B)創造的な思考力、柔軟な(C)国際的対応力および(E)情報通信技術をもって、世界の持続的な発展に貢献しうる能力を有する人材を育成します。	○
(3)DPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 学生が修了時に身に付ける学力、資質・能力を示している <input checked="" type="checkbox"/> 養成しようとする人材像の内容を示している	◇専攻科課程のDP 根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)		○
6-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

基準			
6-2 CPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点6-2-1 ① CPIにおいて、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)CPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須)	◇専攻科課程のCP		
<input checked="" type="checkbox"/> どのような教育課程を編成するかを示している	根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	教育の基本方針(三つの方針) https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/ho-gkindex.htm	○
<input checked="" type="checkbox"/> どのような教育内容・方法を実施するかを示している			
<input checked="" type="checkbox"/> 学習成果をどのように評価するかを示している			
観点6-2-2 ② CPがDPと整合性を有していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) ガイドライン等を踏まえ、CPが定められていること。	◇専攻科課程のCP		
◎ 定められている ○ 定められていない	根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)	学校教育法第30条2項(2007)およびモデルコアカリキュラム(高専機構、2017)を踏まえたDPを作成している	○
	資料6-2-2-(1)-01_DPとCPの対応表		
(2) CPが、DPとの整合性を有していること。	◇専攻科課程のCP及びDP		
◎ 整合性を有している ○ 整合性を有していない	根拠資料 6-1-1-(1)-01_岐阜工業高等専門学校教育の基本方針(三つの方針)		○
6-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

<p>(2) 実践力を育む教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 工夫が行われている <input type="radio"/> 工夫が行われていない</p>	<p>◇教育プログラムの一環として行われている、実践力を育む教育方法の具体的な工夫が確認できる資料(シラバス、授業教材、受講者数等)</p> <p>資料6-3-3-(2)-01_R6特別実習1シラバス 資料6-3-3-(2)-02_R6科学技術リテラシー教育実習シラバス</p> <p>◆工夫を行った結果、学生が実践力を発揮し、あげた成果や効果があれば具体的に、資料を基に記述する。</p>	<p>特別実習1(1年必修科目) 科学技術リテラシー</p>	
<p>(3) その他教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 工夫が行われている <input type="radio"/> 工夫が行われていない</p>	<p>◇教育プログラムの一環として行われている取組で、(1)(2)以外(例:学生の国際性涵養(かんよう)に向けた教育など)で教育方法の工夫を行っているものがあれば内容を示し、具体的な工夫が確認できる資料を提示する。(シラバス、授業教材、受講者数等)</p> <p>資料6-3-3-(3)-01_特別研究1実施要綱 資料6-3-3-(3)-02_R6年度特別研究1シラバス 資料6-3-3-(3)-03_R6年度修了生学会発表記録</p> <p>◆工夫を行った結果、学生が実践力を発揮し、あげた成果や効果があれば具体的に、資料を基に記述する。</p> <p>資料6-3-3-(3)-02_R6年度修了生学会発表記録</p>	<p>特別研究1審査会での英語ポスターによるプレゼンテーション 特別研究2を合格する要件には、特別研究論文や発表の審査、学協会等における口頭発表が含まれる 学会発表の実績</p> <p>・学会発表および受賞歴数</p>	<p>##### #####</p> <p>○</p>
<p>(4) (1)～(3)の学校としての取組の結果、優れた成果が上げられているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p><input checked="" type="radio"/> 上げられている <input type="radio"/> 上げられていない</p>	<p>◇これらの取組実績により得られた、優れた成果が確認できる資料</p> <p>資料6-3-3-(1)-03_R6年度_特許証 資料6-3-3-(1)-04_R7年度_特許申請 資料6-3-3-(3)-02_R6年度修了生学会発表記録</p>	<p>創造工学実習 →パテントコンテスト優秀賞受賞R5度1件、R6度2件(翌年度に特許登録) ・学会発表および受賞歴数</p>	<p>○ ○</p>
<p>6-3 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			
<p style="background-color: #e0f0ff; height: 60px;"></p>			
<p style="background-color: #e0f0ff; height: 40px;"></p>			

基準			
6-4 DP及びCPIに基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
<input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点6-4-① 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)1年間の授業を行う期間が、定期試験の期間を含め、35週確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	◇35週が確保されている状況が確認できる資料(行事予定表、時間割表等) 資料6-4-1-(1)-01_R6年度授業計画【専攻科】	前期17週+後期21週=38週	
観点6-4-② 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること			
(根拠理由欄)			
満たしていると判断する場合であって、第三者評価の結果を利用する場合は、当該結果が利用できる判断した根拠理由を記述すること。 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の項目について分析すること。 特例適用専攻科の審査結果より、適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていると判断する。			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)CPIに照らして、講義、演習、実験、実習の適切な授業形態が採用されていること。 <input checked="" type="radio"/> 採用されている <input type="radio"/> 採用されていない	◇授業形態の開講状況(専攻別の授業形態の構成割合等)が確認できる資料		
(2)教育内容に応じて行っている、学習指導上の工夫には、どのような工夫があるか。(複数チェック可)	◇チェックした項目の実施体制が確認できる資料(シラバス、事例を示す資料等)		
<input type="checkbox"/> 教材の工夫 <input type="checkbox"/> 少人数教育 <input type="checkbox"/> 対話・討論型授業 <input type="checkbox"/> フィールド型授業 <input type="checkbox"/> 情報機器の活用 <input type="checkbox"/> 基礎学力不足の学生に対する配慮 <input type="checkbox"/> その他	◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

<p>(3) CPを踏まえて、シラバスの作成要領の要領を示す文書において記載すべき項目が明確に規定され、それに基づきシラバスが適切に作成されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 作成されている <input type="radio"/> 作成されていない</p>	<p>◇シラバスの作成要領や具体例等が確認できる資料</p>	
<p>(4) 組織的に、最新のシラバスが漏れなく提示されているかの確認及び学生のシラバスの活用状況を把握し、その把握した状況を基に改善を行っていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない</p>	<p>◇組織的な確認の体制が確認できる資料</p> <p>◇活用状況を把握する体制が確認できる資料</p> <p>◇改善を行った事例がある場合は、改善事例の具体的内容が確認できる資料</p>	
<p>(5) 授業科目ごとのシラバス、あるいはシラバス集、履修要項等に、1単位の履修時間は授業時間以外の学修等を合わせて45時間であることを明示していること。その際、学則に定める授業形態ごとの単位時間数に応じた授業時間以外の学習が設定されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 明示・設定されている <input type="radio"/> 明示・設定されていない</p>	<p>◇学則(授業形態ごとの授業時間に関する定め)</p> <p>◇明示状況が確認できる資料(シラバス、履修要項、学生便覧等)</p>	

観点6-4-③ GPIに基づき、教養教育や研究指導が適切に行われていること

(根拠理由欄)

満たしていると判断する場合であって、第三者評価の結果を利用する場合は、当該結果が利用できると判断した根拠理由を記述すること。
 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の項目について分析すること。
 特例適用専攻科の審査結果より、教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に基づき、教養教育や研究指導が適切に行われていると判断する。

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 学生への教養教育や研究指導が、適切に行われていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない</p>	<p>◇教養教育や研究指導の実施状況が確認できる資料</p> <p>◇特別研究の指導の枠組み及び指導状況と内容を示す資料(指導教員・副指導教員の指導状況、技術職員の研究のサポート状況等)</p>		

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

6-4 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

--	--	--	--

基準
6-5 適切な履修指導、支援が行われていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。
 満たしている 満たしていない

観点6-5-① 学生のニーズに応えるための履修指導の体制が組織として整備され、指導、助言が行われていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請等を踏まえ、教育課程における具体的な配慮としてどのようなことを行っているか。(複数チェック可) <input type="checkbox"/> 他専攻の授業科目の履修を認定 <input checked="" type="checkbox"/> インターンシップによる単位認定 <input type="checkbox"/> 準学士課程教育との連携 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得に関する教育 <input checked="" type="checkbox"/> 他の高等教育機関との単位互換制度 <input type="checkbox"/> 個別の授業科目内での工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 最先端の技術に関する教育 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした各項目の実施状況が確認できる資料(関係規程、教育課程表、シラバス、実績等)			
			1専攻のため該当しない	
		資料6-3-3-(2)-01_R6特別実習1シラバス 資料6-5-1-(1)-01_R6特別実習2シラバス	特別実習1および特別実習2	○一部
				#####
		資料6-5-1-(1)-04_R6英語特講1シラバス	TOEICに対応する英語特講1を1年の必修科目として実施している	
		資料6-5-1-(1)-02_専攻科学生の他の高等教育機関等における学修の成果の取扱いに関する申合せ 資料6-5-1-(1)-04_(非公開)ネットワーク大学コンソーシアム岐阜に関する協定書 資料6-5-1-(1)-05_(非公開)ネットワーク大学コンソーシアム岐阜【R6】単位互換履修生募集チラシ 資料6-5-1-(1)-06_(非公開)eラーニング高等教育連携教育に係る遠隔教育に関する協定書 資料6-5-1-(1)-07_(非公開)eラーニング特別聴講学生募集要項(長岡技科大)	専攻科学生の他の高等教育機関等における学修の成果の取扱いに関する申合せ https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/k132-2.pdf	
		資料6-5-1-(1)-03_R6新エネルギー特論シラバス	新エネルギー特論	
	◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。			

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

<p>(2) 他の高等教育機関との単位互換制度を設けている場合、法令に従い適切に取り扱っていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 取り扱っている <input type="radio"/> 取り扱っていない</p>	<p>◇単位互換制度の内容が確認できる資料(関係規程等)</p>	<p>高専設置基準第20条に従って、専攻科学生以外の高等教育機関等における学修の成果の取扱いに関する申合せ(学則第13条の2及び第13条の3)を設けている。</p>	<p>○</p>
<p>(3) 教育を実施する上でのガイダンスが実施されているか。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 実施されている <input type="radio"/> 実施されていない</p>	<p>◇ガイダンス実施要項等</p> <p>資料6-5-1-(3)-01_新入生履修ガイダンス_20240403</p> <p>資料6-5-1-(3)-02_2年履修ガイダンス_20240405</p> <p>資料6-5-1-(3)-03_特例学位申請手続きガイダンス資料20240405</p> <p>資料6-5-1-(3)-04_1Y特別実習1and2ガイダンス資料</p>	<p>年度当初に学年別履修ガイダンスを実施、加えて専攻科2年対象に特例申請ガイダンス、専攻科1年対象に特別実習ガイダンスを実施している。</p>	
<p>(4) 特別な支援が必要と考えられる学生に対し、教育を実施する上でのガイダンスが実施されているか(複数チェック可)</p> <p><input type="checkbox"/> 留学生</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 障害のある学生</p> <p><input type="checkbox"/> 社会人学生</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(実施日程表、実施要項)</p> <p>◆学科生と合同実施の場合は、その説明を記述する。</p> <p>◆受入実績がない場合は、その旨の説明と、受け入れた場合の対応方針を記述する。</p> <p>資料6-5-1-(4)-01_専攻科◆入学前面談説明 1</p> <p>資料6-5-1-(4)-02_専攻科◆R5調査票 1</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。</p>	<p>障害を理由とした差別の解消の推進に関する法律(略称法令名「障害者差別解消法」)の規定に基づき、障害をはじめとした支援ニーズのある学生に対し、学ぶ機会を保障するための合理的配慮を行っており、全入学予定者に対して、入学後に学修を進めるにあたり、合理的配慮等の支援について、意向調査および入学前面談を実施している。</p>	

観点6-5-② 学生のニーズに応えるための学習相談の体制が整備され、助言、支援が行われていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 学生の自主的学習を進める上で、どのような相談・助言体制が整備されているか。(複数チェック可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 担任制・指導教員制の整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> オフィスアワーの整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対面型の相談受付体制の整備</p> <p><input type="checkbox"/> 電子メールによる相談受付体制の整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ICTを活用した成績確認や学習相談等に関するシステムの整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 資格試験・検定試験等の支援体制の整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 外国への留学に関する支援体制の整備</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の整備状況が確認できる資料(関係規程、学生便覧、学生への周知案内文、その他整備した体制が確認できる資料等)</p> <p>6-5-2-(1)-01_2024特別研究主査副査_240325xlsx</p> <p>【再掲】資料3-2-2-(2)-02_学生便覧</p> <p>資料6-5-2-(1)-02_R6前期オフィスアワー</p> <p>資料6-5-2-(1)-03_R6後期オフィスアワー</p> <p>資料3-2-1-(1)-01_学生相談室運営規程</p> <p>資料6-5-2-(1)-04_WebClassUsersManual</p> <p>資料6-5-2-(1)-05_TOEIC案内メール</p> <p>資料6-5-3-(1)-01_R6年度専攻科生海外インターンシップ実績(非公表)</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。</p>	<p>指導教員(主査)が担任を代行し、研究指導については主査・副査の2名体制としている。</p> <p>学生便覧P54の通り、オフィスアワーを実施している。全教員がオフィスアワーを設置している。</p> <p>学生相談室を設置している</p> <p>運用において対面相談の前や対面相談の継続においてメールを利用している。</p> <p>webclassにより提出された課題の採点結果を受け取ったり、teamsを利用して相談できる体制を構築している。</p> <p>WebClassUsersManual(P21-25)によりレポート等の課題の採点結果が確認できる。</p> <p>学内で実施するTOEIC団体受験について年4回メールで周知している。</p> <p>国際交流室により海外インターンシップを支援している。</p>	<p></p> <p></p> <p>○</p> <p>○</p> <p>#####</p> <p>#####</p> <p></p>

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

(2)学習支援に関して学生のニーズを把握するための制度があるか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 担任制・指導教員制の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 学生との懇談会 <input checked="" type="checkbox"/> 意見投書箱 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の制度内容が確認できる資料(関係規程、学生便覧、学生への周知・案内文、その他制度が確認できる資料等)		
	6-5-2-(1)_01_2024特別研究主査副査_240325xlsx	指導教員(主査)が担任を代行し、研究指導については主査・副査の2名体制としている。	○
	資料6-5-2-(2)-02_R6第2回専攻科会議議事録抜粋	年度当初4月末までを目的に指導教員(主査)による個人面談を実施している。	#####
	資料3-2-5-(5)意見箱の設置に関する申合せ	意見箱を設置している	○
◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。			

観点6-5-③ 正規学生に海外で学習する機会が提供され、有効に活用されているか【より望ましい取組として分析】

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)提供された機会を利用して学生が海外で学習しているか。【より望ましい取組として分析】	◇支援体制が確認できる資料(関係規程、利用実績等)		
<input checked="" type="radio"/> 利用して学習している <input type="radio"/> 利用して学習していない	資料6-5-3-(1)-01_R6年度専攻科生海外インターンシップ実績(非公表)	R6年度は13名の専攻科生が海外インターンシップを行った。	○

6-5 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準

6-6 GPIに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input type="radio"/> 満たしている <input checked="" type="radio"/> 満たしていない
--

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

観点6-6-① DP及びCPIに基づき定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、成績評価基準が組織として策定されていること			
(根拠理由欄)			
満たしていると判断する場合であって、第三者評価の結果を利用する場合は、当該結果が利用できるかと判断した根拠理由を記述すること。 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の項目について分析すること。 特例適用専攻科の審査結果より、DP及びCPIに基づき定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、成績評価基準が組織として策定されていると判断する。			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定に関する基準が、CPIに基づき策定されていること。 ◎ 策定されている ○ 策定されていない	◇成績評価や単位認定に関する規程等		#####
(2) 成績評価や単位認定に関する基準に基づき、各授業科目の単位認定等が行われていること。 ◎ 行われている ○ 行われていない	◇成績評価の組織内でのチェック等、成績評価が適切に実施されていることが確認できる資料(関係規程、成績判定会議に関する資料等)		
(3) 1単位の履修時間が授業時間以外の学修と合わせて45時間である授業科目(学修単位科目)を配置している場合、授業時間以外の学修についての評価がシラバスの記載どおりに行われていることを学校として把握していること。 ◎ 把握している ○ 把握していない	◇学修単位科目の授業時間外学修を把握する体制、手法、手順等に関する資料(会議資料等)		
観点6-6-② 成績評価認定基準が学生に周知されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定に関する基準が学生に周知されていること。 ◎ 周知されている ○ 周知されていない	◇周知を図る取組の内容が確認できる資料(学生便覧、ウェブサイトでの明示等) 【再掲】資料3-2-2-(2)-02_学生便覧	学生便覧に内規等を掲載して周知している。岐阜工業高等専門学校専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定に関する内規(学生便覧p119)及び、専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定等に関する申し合わせ(学生便覧p120)。 https://www.gifu-nct.ac.jp/campuslife/binran_r7.pdf (HPでも公開)	○
(2) 追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法が定められていること。 ◎ 定められている ○ 定められていない	◇追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法を定めた規程等 資料6-6-2-(2)-01_岐阜工業高等専門学校専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定に関する内規 資料6-6-2-(2)-02_岐阜工業高等専門学校専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定に関する内規第15条に定める未修得授業科目の単位認定等の取扱いに関する申し合せ	試験、成績評価及び修了認定に関する内規 https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/6-46.pdf	

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

観点6-6-③ 成績評価基準に基づき各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定の客観性、厳格性を担保するため、学校として組織的な措置が行われていること。(すべての項目にチェック必須)	◇学校として組織的に取り組まれている内容が確認できる資料(左記に示す事項について、どのようにチェックするかが記された規程、前年度の確認結果が確認できる資料等) 資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 資料6-6-3-(1)-01_令和6年度学習評価フォローアップ点検実施要領		一部再掲
<input checked="" type="checkbox"/> 成績評価の妥当性の事後チェック(シラバス通りに成績評価が行われていることの確認)			
<input type="checkbox"/> 答案の返却		R7年度後期より実施予定	
<input checked="" type="checkbox"/> 模範解答や採点基準の提示			
<input checked="" type="checkbox"/> 同じ試験問題が繰り返されていないことのチェック			
<input checked="" type="checkbox"/> 試験問題のレベルが適切であることのチェック			
	◇同一の試験問題が使われていないことの確認に関し、評価実施の前年度に行った組織的な措置が確認できる資料(関係の会議資料、議事録、(あれば)是正措置が行われたことを確認できる資料) 資料6-6-3-(1)-03_教員面談報告書(R6)建築学科	学習評価フォローアップ点検実施要領に基づき実施する教員面談を行って確認している。	
観点6-6-④ 成績に対する異議申立制度が組織的に設けられていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価結果に関する学生からの意見申立ての機会が規程等により定められていること。 ◎ 定められている ○ 定められていない	◇学生からの意見申立てについて定めた規程等 【再掲】資料6-6-2-(2)-01_岐阜工業高等専門学校専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定に関する内規 【再掲予定】本科専攻科共通規則が9月(専攻科は4月)制定予定	専攻科学生の試験、成績評価及び修了認定に関する内規 にて整備予定	○
6-6 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
基準 6-7 学校の目的及びDPに基づき、公正な修了判定が実施されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 満たしている ○ 満たしていない			

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

観点6-7-① 修了認定基準をDPIに従って、組織として策定していること			
(根拠理由欄)			
満たしていると判断する場合であって、第三者評価の結果を利用する場合は、当該結果が利用できると判断した根拠理由を記述すること。 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の項目について分析すること。 特例適用専攻科の審査結果より、DPIに基づき、公正な修了判定が適切に行われていると判断する。			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校が定める修了要件が組織的に策定されていること。 ● 策定されている ○ 策定されていない	◇修了要件が組織的に策定されていることが確認できる資料(学則、卒業認定基準等)		
観点6-7-② 策定された修了要件が学生に周知されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 修了認定基準が学生に周知されていること。 ● 周知されている ○ 周知されていない	◇周知した資料(学生便覧、ウェブサイトでの明示等) 【再掲】資料3-2-2-(2)-02_学生便覧	学生便覧のP18学則第45条、及びP121岐阜工業高等専門学校専攻科の単位修得に関する規程第2条にて掲載し学生に周知している。62単位以上	○
観点6-7-③ 修了の認定が、修了認定基準に基づき組織的に実施されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 修了認定基準に基づき、組織として修了認定していること。 ● している ○ していない	◇修了判定時に使用する様式等 資料6-7-3-(1)-01[非公開]専攻科修了判定会議資料[非公開]		
6-7 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

基準			
6-8 学校の目的及びDPに基づき、適切な学習成果が得られていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点6-8-① DPIに沿った学習・教育の成果を確認するための体制が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が修了時に身に付ける学力・資質・能力について、学生・修了生・進路先関係者等からの意見聴取の結果に基づいて学習・教育の成果を把握・評価するための体制が整備されていること。	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等)		
◎ 整備されている ○ 整備されていない	資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程	岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程 https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/ho-gkindex.htm	○
観点6-8-② 修了時の学生からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPに基づいた学習成果が得られていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が修了時に身に付けた学力・資質・能力について、修了時の学生に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果の把握・評価が行われていること。	◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料(修了時アンケート、アンケート結果、会議資料等)		
◎ 行われている ○ 行われていない	資料6-8-2-(1)-01_R6卒業修了生アンケートForm【全質問】 資料6-8-2-(1)-02_令和6年度卒業生・修了生アンケート(教育目標) 資料6-8-2-(1)-03_令和6年度卒業生・修了生アンケート_岐阜高専 資料6-8-2-(1)-04_令和6年度卒業生・修了生アンケート_全国との比較	R7年3月実施の修了時アンケート結果 -01はアンケート本文、02~04がアンケート結果であり、教務会議と主管会議に提出された資料	
観点6-8-③ 修了後一定期間の就業経験等を経た修了生からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が修了時に身に付けた学力・資質・能力について、修了生(修了直後でない者)に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果の把握・評価が行われていること。	◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料(修了生アンケート、アンケート結果、会議資料等)		
◎ 行われている ○ 行われていない	資料6-8-3-(1)-01_R2度_5年後卒業生アンケート	卒業生のアンケート(5年毎実施で、前回令和4(2020)年に実施) 次回令和7年実施予定	
観点6-8-④ 就職先等からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が修了時に身に付けた学力・資質・能力について、修了生の就職・進学先の関係者等に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果の把握・評価が行われていること。	◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料(就職・進学先アンケート、アンケート結果、会議資料等)		
◎ 行われている ○ 行われていない	資料6-8-3-(2)-01_R5度_就職先アンケート	卒業生の就職先アンケートの実施(3年毎実施で、前回令和5(2023)年に実施) 次回令和8年実施予定	

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

6-8 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準
6-9 APが具体的かつ明確であること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。
 満たしている 満たしていない

観点6-9-① APが学校の目的を踏まえて明確に定められていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1)関係法令やガイドラインを踏まえ、APが定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇専攻科課程のAP		
	資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程	学力の三要素(学校教育法第30条2項、2007)に対応 https://www.cc.gifu-nct.ac.jp/gakunaiyou/shomu/ho-gkindex.htm	○
(2)APが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 入学者選抜の基本方針 <input checked="" type="checkbox"/> 求める学生像(受け入れる学生に求める学習成果を含む。)	◇専攻科課程のAP		
	資料1-1-1-(1)-02_岐阜工業高等専門学校における自己点検・評価規程		

6-9 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

6-10 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

--	--	--	--

基準
6-11 実入学者数が適切な数となっていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている 満たしていない

観点6-11-① 実入学者数が適切な数となっていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 収容定員(又は入学定員)が専攻ごとに学則等で定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇学則の該当箇所 【再掲】資料3-2-6-(1)-01_学則	学則39条 入学定員20人 収容定員40名	○
(2) 専攻ごとの入学定員(収容定員を定めている場合は、収容定員を2で除した数)と実入学者数との関係を把握し、改善を図るための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等) 資料6-10-2-(1)-01_入試運営委員会規程 資料6-10-2-(1)-02_専攻科運営規程 資料6-11-1-(2)-01_R4第9回専攻科会議議事録抜粋 資料6-11-1-(2)-02_R5第9回専攻科会議議事録抜粋 資料6-11-1-(2)_03_R6第2回専攻科会議議事録抜粋 資料6-11-1-(2)_04_R7第2回専攻科会議議事録抜粋	R4年度より、合格者数削減を継続して行っている。 R4第9回専攻科会議: 推薦枠5名→4名 合格者数40名→35名 追加合格35→30 R5第9回専攻科会議: 後期入試について「前期学力選抜の一次合格者最下位の者の得点と同等もしくはそれ以上高いものは合格とする」を削除 R6第2回専攻科会議: 合格者数35→30 前期合格者30名のうち1名でも辞退者があれば30名まで追加合格(前期で30名に達すれば後期試験は実施しない) R7第2回専攻科会議: 推薦枠は20名のままとし、前期学力試験は実施し定員20名を根拠とし、過去の辞退者数を踏まえて合格者数を決定する。	○ ○
(3) 過去5年間の専攻科全体の実入学者数が適切であること。 <input checked="" type="radio"/> 適切である <input type="radio"/> 適切ではない	◇【様式2-2】平均入学定員充足率計算表		
	◆入学定員が定められている専攻科において、実入学者数が入学定員をから大幅に乖離(かいり)している場合には、学校としてその状況を把握、分析した上で、教職員の配置、教育研究施設・設備等の整備がなされていること、また適切な教育成果が上がっていることを確認する。	教職員の配置: R5年度特例適用専攻科の審査に際し、包括個表(複数の教員に跨る)作成により助教や講師を含めて専攻科生指導可能とし、R6より専門学科教員定員5名減に對してR5(39名)→R6(35名)を維持している。 施設・設備: 専攻科専用講義室は2室(40名、20名)に加え、専攻科生が優先して使用できる講義室1室(20名)が確保されており、指導教員数維持より、所属できる研究室も維持すること研究環境も充実する。	#####
	資料6-11-1-(3)-02_特例_指導教員推移		
	資料6-11-1-(3)-03_入学者修了者比率 (標準修了年限を超えた学生の内訳を追記中)	入学者数に対する標準修了年限での修了及び学位授与機構学位授与者数は9割を超える。また、標準修了年限を超えた学生のうちR2年度入学生以前は何れも留学のための休学、R3年度入学生以降は進路模索のための休学や修了単位不足が要因となっているが、学修総まとめ科目による標準修了年限を超えた事例はない。	

岐阜工業高等専門学校【専攻科会議及び入試運営委員会(専攻科)】

6-11 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

領域6

優れた点

改善を要する点

領域3 学習環境及び学生支援等

基準			
3-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)			
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。			
◎ 満たしている ○ 満たしていない			
観点3-2-① 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の生活面における総合的な指導・相談・助言等(メンタルヘルス・ハラスメントに関するものを含む。)の体制が整備されているか。(複数チェック可)	◇チェックした項目の整備状況が確認できる資料(生活指導の体制、指導内容、組織図、関連規程、学生への周知・案内文等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 学生相談室	資料3-2-1-(1)-01 「学生相談室運営規程」		
<input checked="" type="checkbox"/> 保健室	資料3-2-1-(1)-02 「学生相談室ホームページ」	本校ウェブサイト／教育・学生生活／学生支援／学生相談室	
<input checked="" type="checkbox"/> 相談員やカウンセラーの配置	同上		
<input checked="" type="checkbox"/> ハラスメント等の相談体制	資料3-2-1-(1)-03 「ハラスメントの防止等に関する規程」		
	資料3-2-1-(1)-04 「ハラスメント防止ガイドライン」		
<input checked="" type="checkbox"/> 学生に対する相談の案内等	資料3-2-1-(1)-05 「学生相談室のご案内のチラシ」	全クラス、校内掲示板に掲示してある	
<input type="checkbox"/> その他	◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		
(2) 健康相談・保健指導が定期的実施されていること。	◇各取組の実施状況が確認できる資料(過去3年度分の実施要項、学生への周知・案内文等)		
◎ 実施されている ○ 実施されていない	資料3-2-1-(2)-01 「保健室だより」	2か月に1回発行、各クラスおよび学内掲示板に掲示	
(3) 法令等(いじめ防止対策推進法、いじめの防止等のための基本的な方針)に基づき、いじめの防止、早期発見、対処等に関する体制が整備されていること。	◇実施体制等が確認できる資料(基本方針、マニュアル、関係規程等)		
◎ 整備されている ○ 整備されていない	資料3-2-1-(3)-01 「いじめ防止等基本計画」		
	資料3-2-1-(3)-02 「早期発見・事案対処マニュアル」		
観点3-2-② 特別な支援が必要と考えられる学生への学習支援及び生活支援等を適切に行う体制が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 留学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。	◇整備状況が確認できる資料(関係規程、留学生指導教員・学生チューターの配置状況等)		
◎ 整備されている ○ 整備されていない	資料3-2-2-(1)-01 「外国人留学生特例規程」		
	資料3-2-2-(1)-02 「留学生ティーチング・アシスタント事業実施要項」		
	◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)		
	資料3-2-2-(1)-03 「学寮のしおり」	令和7年度版、入寮時に冊子にて配布	

岐阜工業高等専門学校【学生会議(寮務会議)】

<p>(2) 編入学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。</p> <p><input type="radio"/> 整備されている <input checked="" type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇整備状況が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)</p>		
<p>(3) 社会人学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。</p> <p><input type="radio"/> 整備されている <input checked="" type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇整備状況が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>資料3-2-2-(3)-01「公開講座規程」</p> <p>◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)</p>	<p>学則 第51条に基づく規程 ただし生活に対する支援体制は整備されていない</p>	
<p>(4) 障害のある学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇整備状況が確認できる資料(関係規程、対象学生の把握方法・対応事例等)</p> <p>資料3-2-2-(4)-01「特別支援検討委員会規程」</p> <p>◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)</p> <p>資料3-2-2-(4)-02「障がいのある学生の支援方針」</p>		
<p>(5) 障害者差別解消法第5条及び第7条又は第8条(第9条、第10条、第11条の関係条項も含む。)に対応していること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 対応している <input type="radio"/> 対応していない</p>	<p>◇対応状況が確認できる資料(関係規程、対応要領、相談窓口の設置状況等)</p> <p>資料3-2-2-(5)-01「特別支援検討委員会規程」</p> <p>資料3-2-2-(5)-02「障がいのある学生の支援方針」</p>		
<p>(6) 上記以外の特別な支援を行っているか。</p> <p><input type="radio"/> 行っている <input checked="" type="radio"/> 行っていない</p>	<p>◆左記について、該当する取組があれば、資料を基に記述する。</p>		
<p>観点3-2-③ 就職や進学等の進路指導を含め、キャリア教育の体制が整備され、機能していること</p>			
<p>自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p>	<p>備考</p>	<p>再掲</p>
<p>(1) 就職や進学等の進路指導を含め、キャリア教育の体制が整備されていること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない</p>	<p>◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>資料3-2-3-(1)-01「キャリア支援室運営規程」</p> <p>資料3-2-3-(1)-02「本校ウェブサイト：キャリア支援」</p>	<p>https://www.gifu-nct.ac.jp/careersupport/</p>	

岐阜工業高等専門学校【学生会議(寮務会議)】

(2) (1)の体制の下、就職や進学等の進路指導を含めたキャリア教育に関して、学校としてどのような取組を行っているか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> キャリア教育に関する研修会・講演会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 進路指導用マニュアルの作成 <input checked="" type="checkbox"/> 進路指導ガイダンスの実施 <input checked="" type="checkbox"/> 進路指導室 <input type="checkbox"/> 進路先(企業)訪問 <input checked="" type="checkbox"/> 進学・就職に関する説明会 <input type="checkbox"/> 資格試験や検定試験のための補習授業や学習相談 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得による単位修得の認定 <input checked="" type="checkbox"/> 外国留学に関する手続きの支援、単位認定、交流協定の締結等 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の取組状況が確認できる資料(関係規程、実施要項、マニュアル、連携協定等)		
	資料3-2-3-(2)-01「本校ウェブサイト：キャリアプログラム」	https://www.gifu-nct.ac.jp/career_education/ini_schedule/	
	資料3-2-3-(2)-02「大学編入学・専攻科進学説明会実施要領」	教務係資料	
	資料3-2-3-(2)-03「第5学年進路指導ガイダンス(大学編入学)」	教務係資料	
	資料3-2-3-(2)-04「本校ウェブサイト：キャリア支援」	https://www.gifu-nct.ac.jp/careersupport/	
	資料3-2-3-(2)-05「大学編入学・専攻科進学説明会」	令和7年4月7日開催(教務係資料)	
	資料3-2-3-(2)-06「岐阜工業高等専門学校以外の教育施設等における学修等に関する規程」		
	資料3-2-3-(2)-07「本校ウェブサイト：国際交流活動」	https://www.gifu-nct.ac.jp/about/kokusaikoryu/	
◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。			

観点3-2-④ 学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行う体制が整備されていること
 直近の認証評価において本観点に係る「改善を要する点」の指摘がなく、各項目の内容に大きな変更がない場合は、本観点の分析は不要。その場合、下記「直近の認証評価における指摘等なし」にチェックすること。
 直近の認証評価における指摘等なし

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の課外活動に対する支援体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇支援体制等が確認できる資料(関係規程、組織図、施設の整備状況が確認できる資料等)		
(2) (1)の体制において、責任の所在が明確になっていること。 <input checked="" type="radio"/> 明確になっている <input type="radio"/> 明確になっていない	◇(1)の体制において、責任の所在が確認できる資料(関係規程等)		
(3) (1)の体制は「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月 スポーツ庁)に基づいたものになっているか。【より望ましい取組として分析】 <input checked="" type="radio"/> なっている <input type="radio"/> なっていない	◇運動部活動の方針、活動時間・休養日に関する規定、地域のスポーツ団体との連携が確認できる資料等		

観点3-2-⑤ 学生寮を学生の生活及び勉学の場として整備していること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生寮が整備されているか。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇整備状況が確認できる資料(関係規程等) 資料3-2-5-(1)-01「寄宿舎規程」		

岐阜工業高等専門学校【学生会議(寮務会議)】

(2) 生活の場として整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇生活支援の内容が確認できる資料(寮生のしおり等)		
	資料3-2-5-(2)-01「学寮のしおり」	令和7年度版、入寮時に冊子にて配布	
(3) 勉学の場として整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇学習支援の内容が確認できる資料(自習室の整備状況、自習時間の設定が確認できる資料等)		
	資料3-2-5-(3)-01「学寮のしおり」	自習室の整備状況:P.23 A寮平面図 ~ P.29G寮平面図 自習時間の設定:P.2 II寮生活 1. 日課	
(4) 管理・運営体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇管理・運営体制が確認できる資料(関係規程等)		
	資料3-2-5-(4)-01「学生寮教員宿日直内規」	寄宿舎規程、寮務会議規程	
	資料3-2-5-(4)-02「寮務委員の業務」	令和7年度第0回寮務会議資料(2027.3.27開催)	
(5) 学生の意見等を把握し、改善する体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇実施体制等が確認できる資料(関係規程等、学生からの意見を集約するための仕組みを示す資料(目安箱等))		
	資料3-2-5-(5)-01「学生等からの要望及び意見等を汲み上げる意見箱の設置に関する申合せ」		

観点3-2-⑥ 学生に対する経済面での援助が行われていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 経済面での相談・助言・支援が行われているか。(複数チェック可)	◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(学生便覧、関係規程、ウェブサイトでの明示、学生への周知・案内文等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 相談・助言	資料3-2-6-(1)-01「本校ウェブサイト：入学科及び授業料免除制度について」	https://www.gifu-nct.ac.jp/gakusei/menjo.htm	
<input checked="" type="checkbox"/> 奨学金	資料3-2-6-(1)-02「学生便覧」	p.51 学生心得/5. 各種奨学金	
<input checked="" type="checkbox"/> 入学科・授業料減免等	資料3-2-6-(1)-03「学則」	学則 第32条(検定料、入学科、授業料及び寄宿料免除等) 授業料及び寄宿料免除等に関する規程	
<input checked="" type="checkbox"/> 特待生	資料3-2-6-(1)-04「卓越した学生に対する授業料免除基準」		
<input type="checkbox"/> 緊急時の貸与等の制度			
<input type="checkbox"/> その他	◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		

3-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

領域3

優れた点			
改善を要する点			
<p>編入学生の学習支援に係る体制や運用については、現状は各専門学科に任されており、学校として統一した規則等で整備されることが望ましい。また生活支援体制についても併せて整備されることが望まれる。社会人学生(専攻科社会人選抜合格者)については、これまでに入学された該当者がいないため未整備であるが、編入学生と同時に学習及び生活に対する支援体制を整備することが望ましい。</p>			